

FRAME
ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT



NON SCALE
FULL ACTION
PLASTIC MODEL KIT

KONGOO

FRAME ARMS GIRL

Destroyer
Ver.



© KOTOBUKIYA

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA



シリーズコンセプト

- ・マルチカラーキット仕様、タンポ印刷済みのフェイスパーツで、塗装せずに組んだだけでも完成します。
- ・フレームアームズ・ガール各機体との頭部、腕部、脚部等の互換性を確保しています。
- ・発売中のM.S.G、フレームアームズ、メガミデバイス、創形少女庭園、アルカナディア、ヘキサギアと組み合わせて楽しむ事ができます。



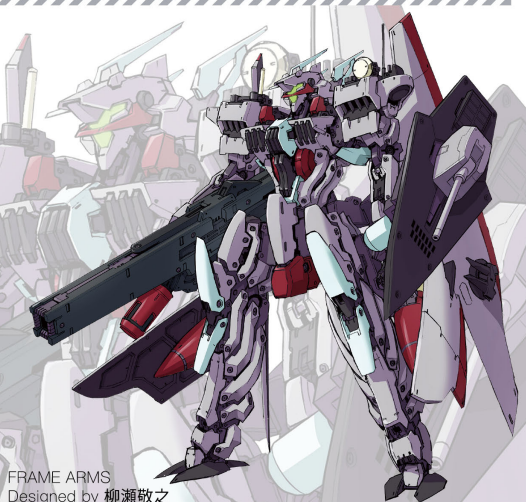
FRAME ARMS GIRL Designed by 島田フミカネ

FRAME ARMS

フレームアームズはコトブキヤが提案するオリジナルロボットメカニック商品。中核となる素体（フレーム）に外装（アーマー）を装着することによって、様々なデザインのロボットを簡単に組み上げることができ、さらに共通素体・外装の組み換えにより無限のバリエーションを造ることが出来ます。

コンゴウ

リベルタは極東の旧防衛機構施設に廃棄されたFAらしき残骸を発見する。〈DD-01〉のコードのみ存在する、FA開発史における「原初のFA」といえる機体のパーツ群であった。基礎設計をもとに独自に用意したパーツで機体を再構築し、完成した機体である。



FRAME ARMS
Designed by 柳瀬敬之

⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶついたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■ 必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等で買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】

本製品の組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

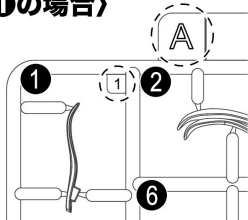
記号の説明

- ← はめ込む
- ① 内の順番で組み立てる
- ! パーツの向きに注意
- 破損に注意
- 切り取る
- 選択式
- パーツの下にあるゲートを切り取る
- 切り取る位置に注意

パーツ番号について

パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

〈A①の場合〉



二重線の吹き出しについて

二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

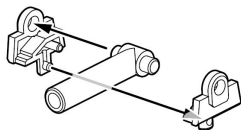
〈使用例〉



はめ込む矢印のグレー部分について

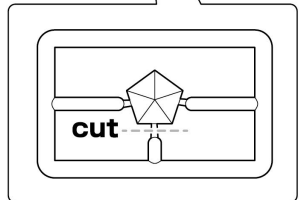
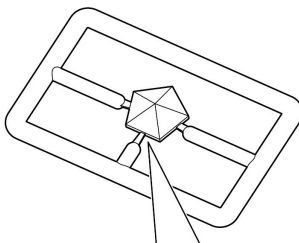
はめ込む矢印のグレー部分は、組み立てるパーツが他のパーツの下をくぐる場合や、軸や接続穴が隠れている場合に使用しています。

〈使用例〉

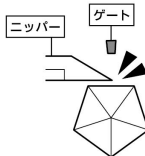


パーツの切り取り方

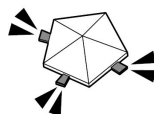
①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。

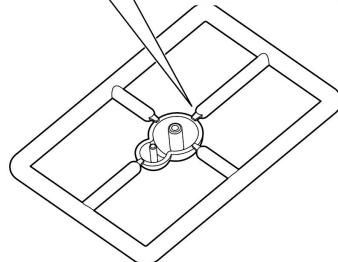


✕ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。

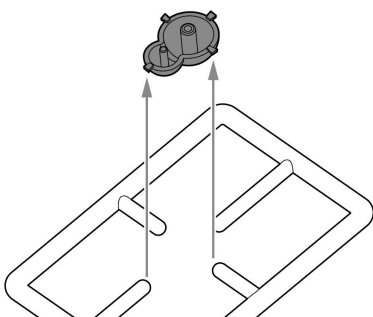


のついたパーツの切り取り方

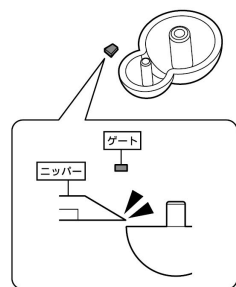
パーツの下側にゲートが付いています。



①パーツから少し離れた部分を切り取ります。



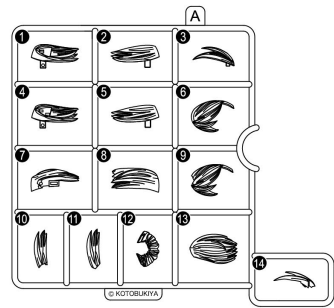
②ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



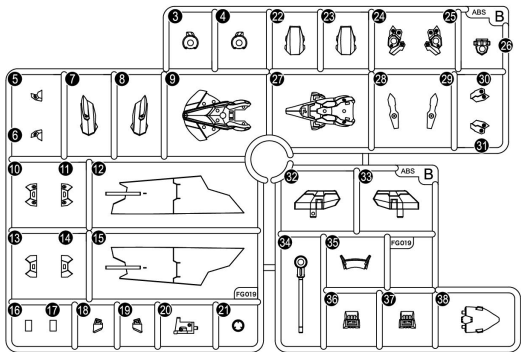
パーツリスト

※グレー部分は使用しないパーツです。

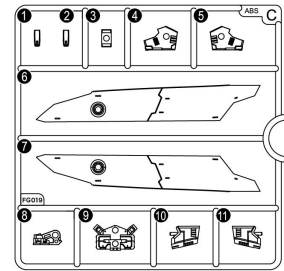
パーツA
(PS)



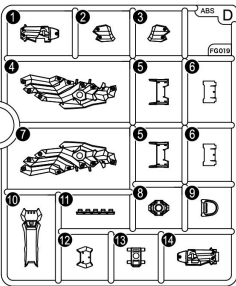
パーツB
(ABS)



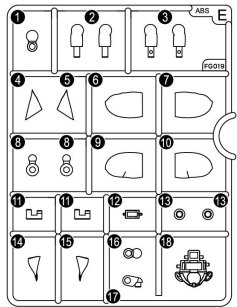
パーツC
(ABS)



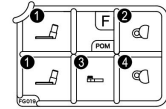
パーツD×2
(ABS)



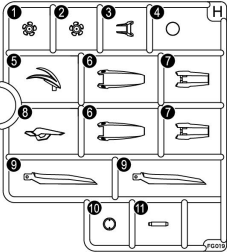
パーツE
(ABS)



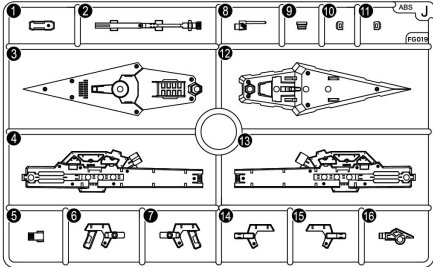
パーツF
(POM)



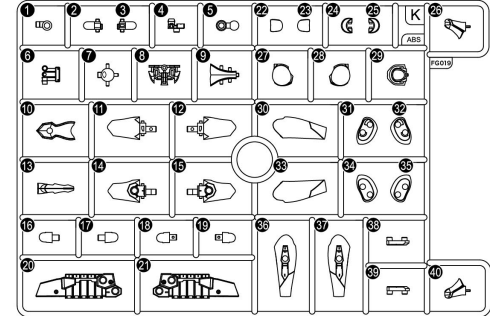
パーツH
(PS)



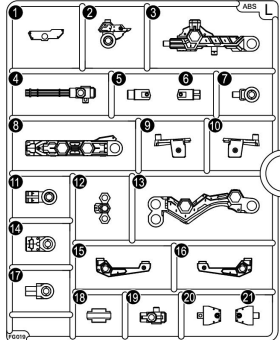
パーツJ
(ABS)



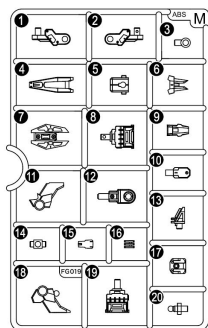
パーツK
(ABS)



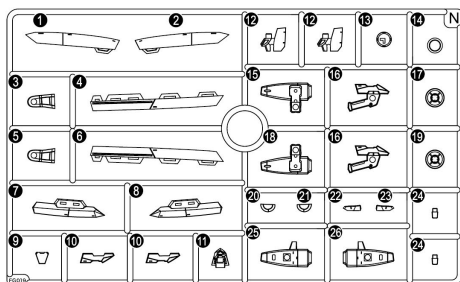
パーツL
(ABS)



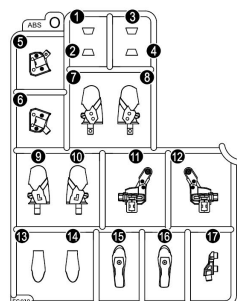
パーツM×2
(ABS)



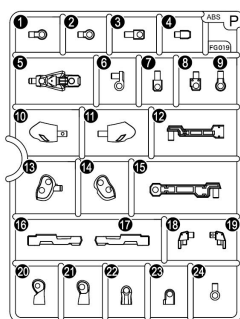
パーツN
(PS)



パーツO
(ABS)



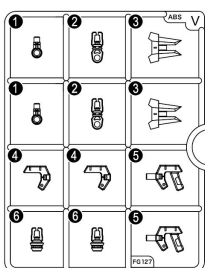
パーツP×2
(ABS)



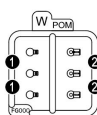
パーツQ
(PS)



パーツV
(ABS)

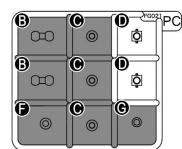


パーツW
(POM)

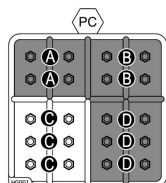


※W①、W②の
余りは予備
パーツです。

PC (ポリキャップ) パーツ
(PE)

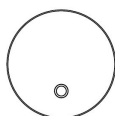


ヘキサグラムPCパーツ
(PE)



※PC⑥の余りは
予備パーツです。

台座
(ABS)



塗装済みパーツ
(ABS)



フェイスパーツ
(ABS)

※フェイスパーツは選択式です。

「ドヤ顔」 「食いしばり顔」 「不敵笑顔」



ハンドパーツ
(PVC: 非フタル酸)

※図はランナーの一部を省略しています。
※ハンドパーツは選択式です。



○チェーン×2
○水転写デカール

※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。



本書のイラストは開発中のデータを使用しています。やむをえず細部の形状が実際の製品と異なっている場合がございますが予めご了承ください(組み立てに支障はございません)。3mm軸等汎用的な取り付け箇所については一例です。カスタマイズの参考にご利用ください。

素体モード

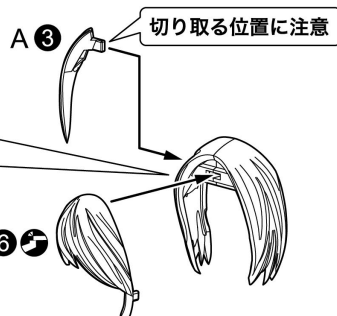
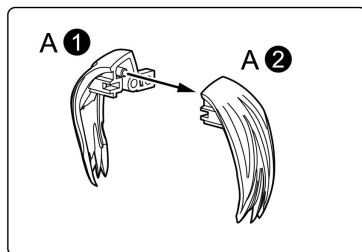
頭部の組み立て

〈完成イメージ〉

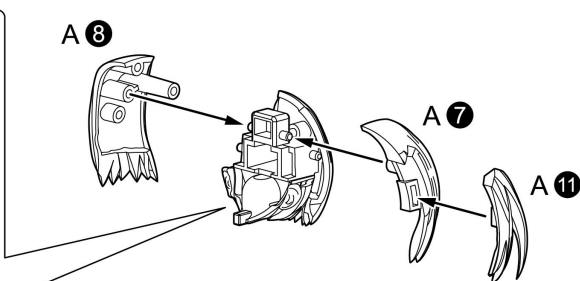
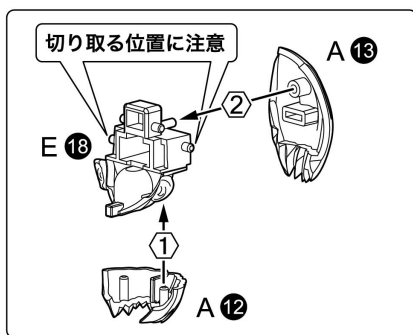
※完成イメージは塗装完成品を使用しています。



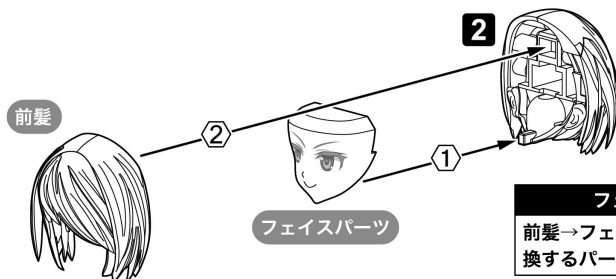
1 〈前髪〉



2



3



フェイスパーツの交換方法

前髪→フェイスパーツの順番で取り外し、交換するパーツを逆の手順で取り付けます。

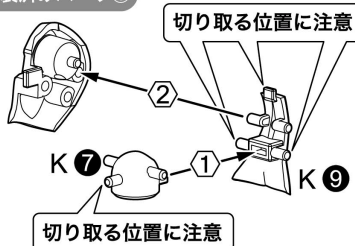
胴体の組み立て

〈完成イメージ〉



1

塗装済みパーツ①

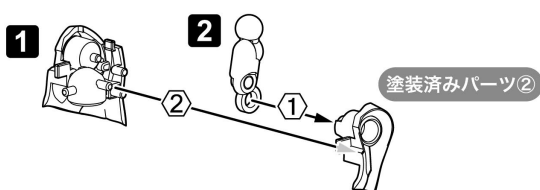


2

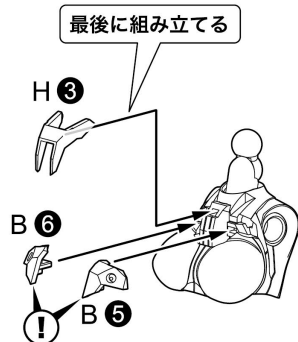
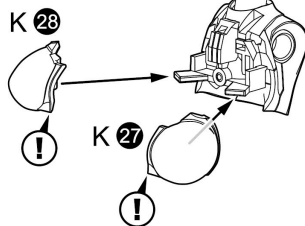
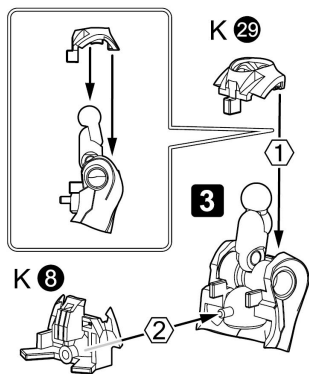
奥まではめこむ



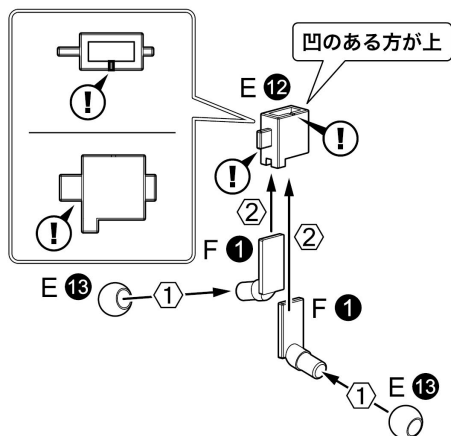
3



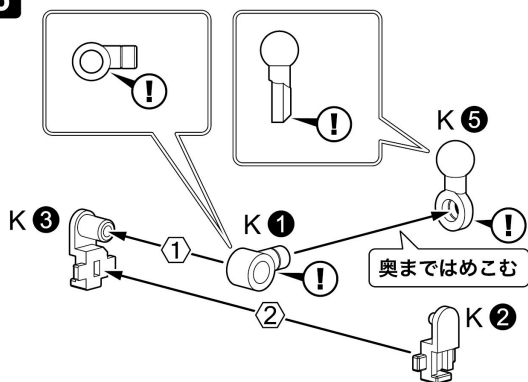
4



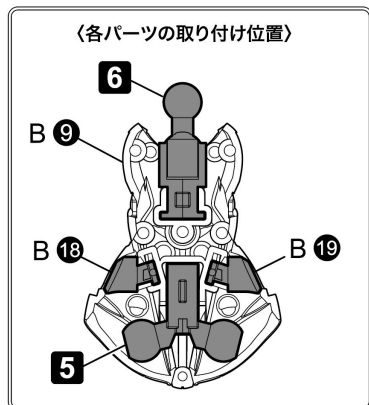
5



6



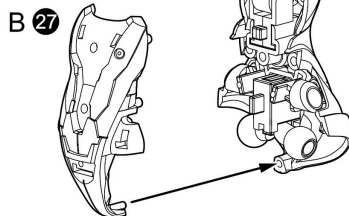
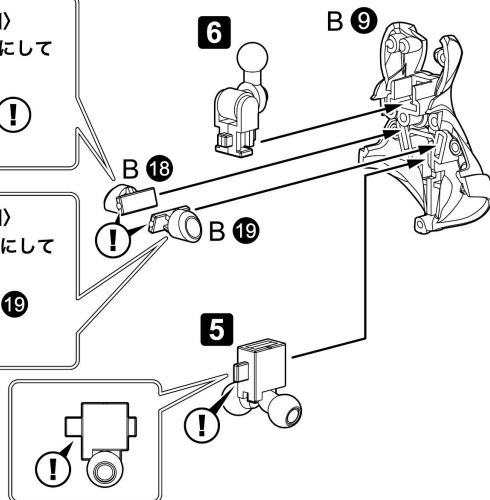
7



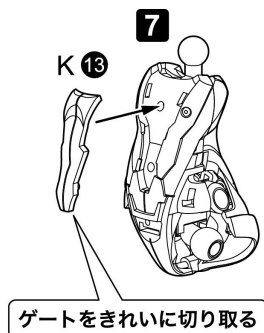
〈前から見た図〉
※凸のある面を前にして
取り付けます。



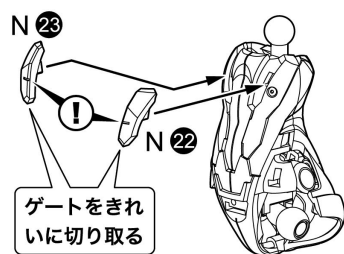
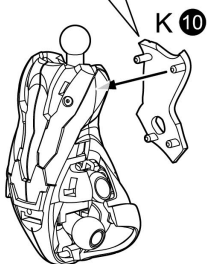
〈前から見た図〉
※凸のある面を前にして
取り付けます。



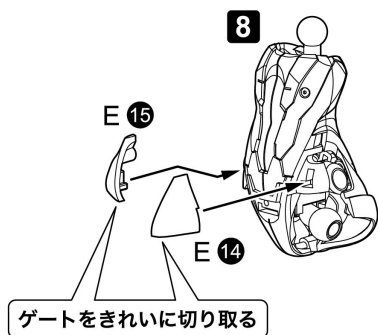
8



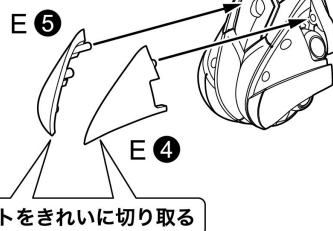
ゲートをきれいに切り取る



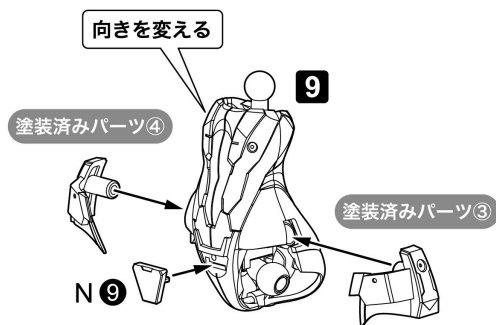
9



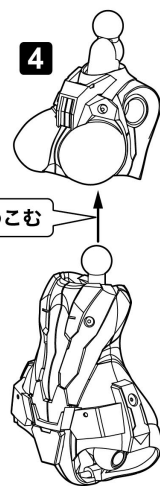
向きを変える



10

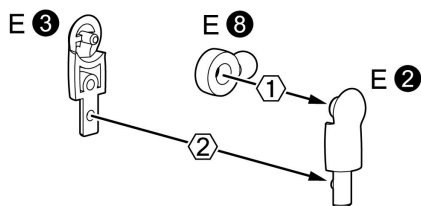


奥まではめこむ



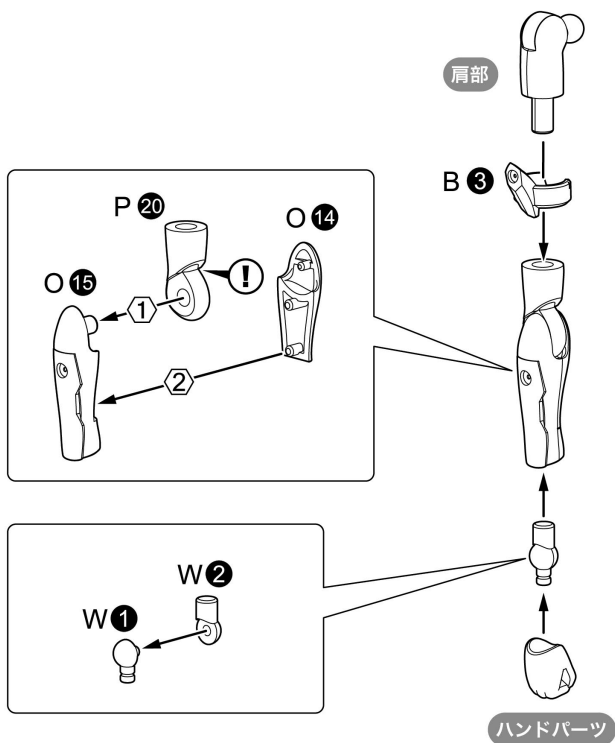
×2 肩部の組み立て

〈完成イメージ〉



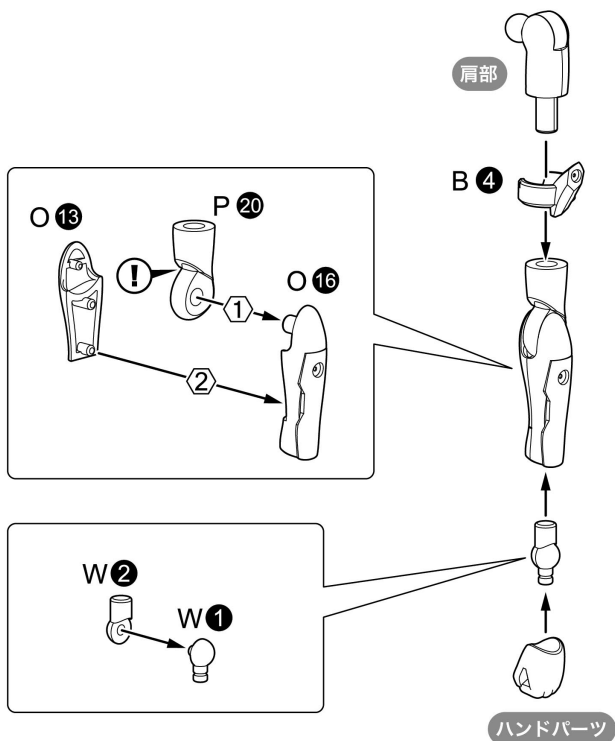
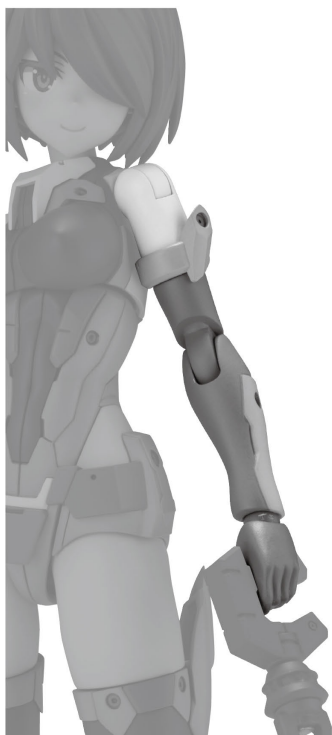
右腕の組み立て

〈完成イメージ〉



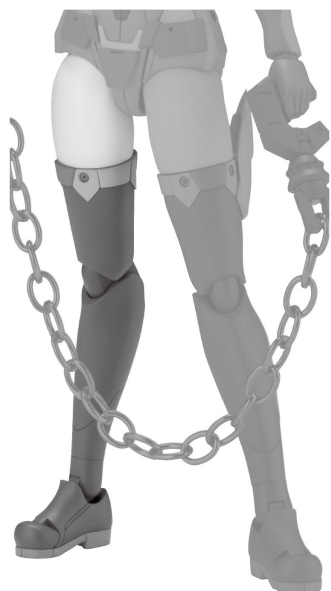
左腕の組み立て

〈完成イメージ〉

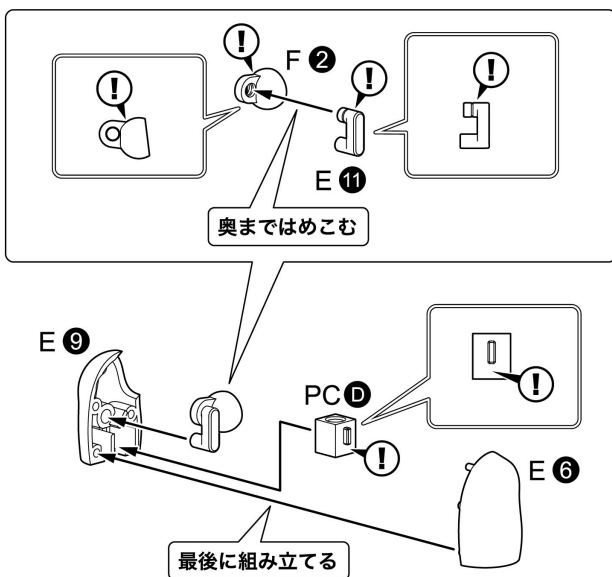


右脚の組み立て

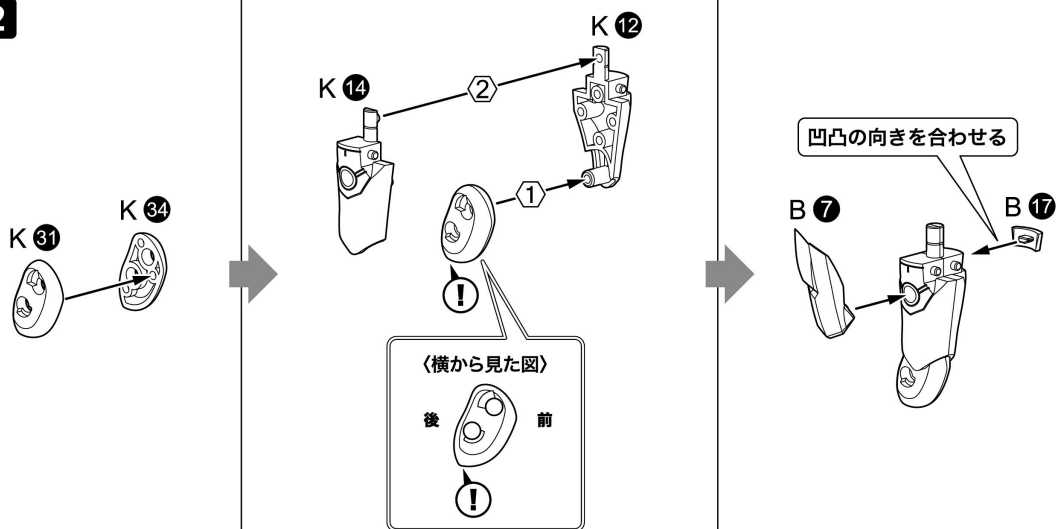
〈完成イメージ〉



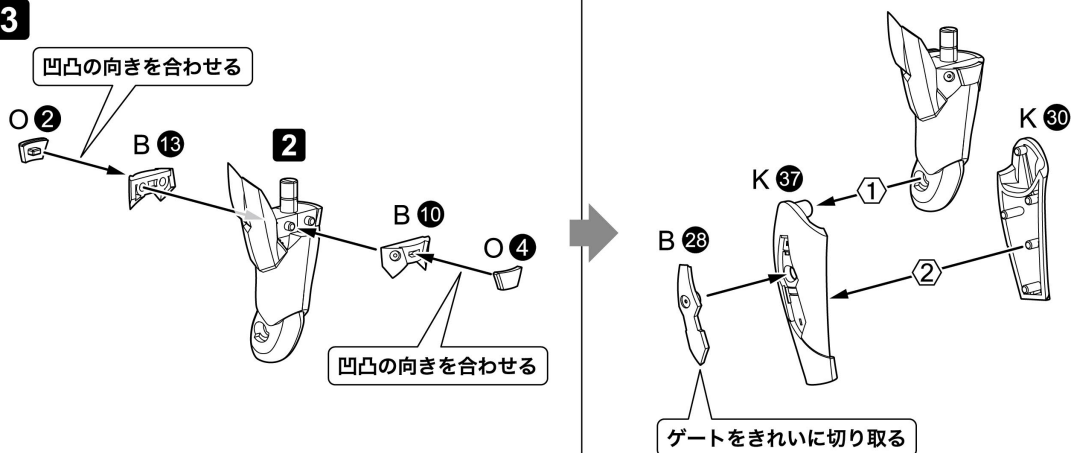
1



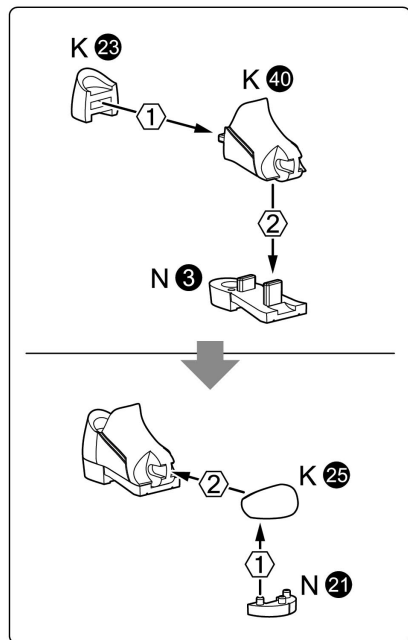
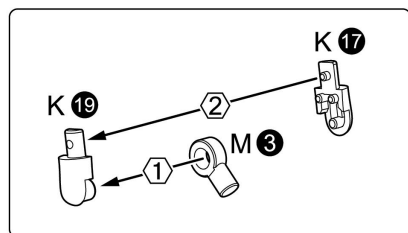
2



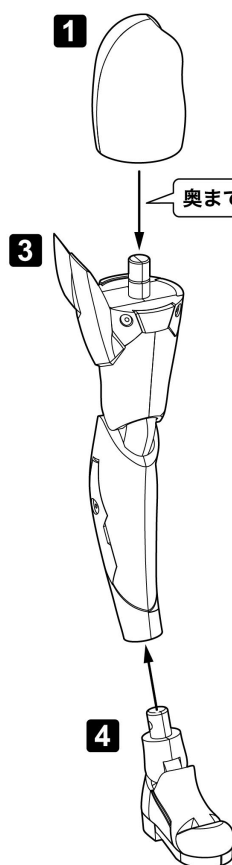
3



4

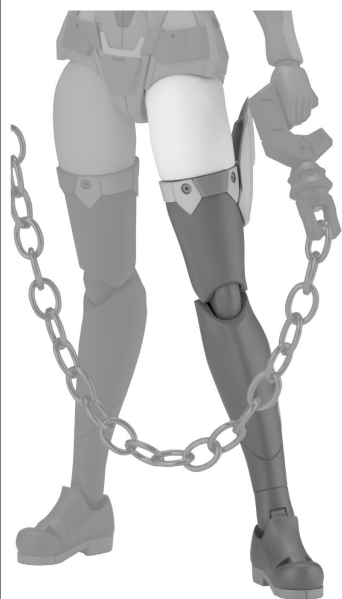


5

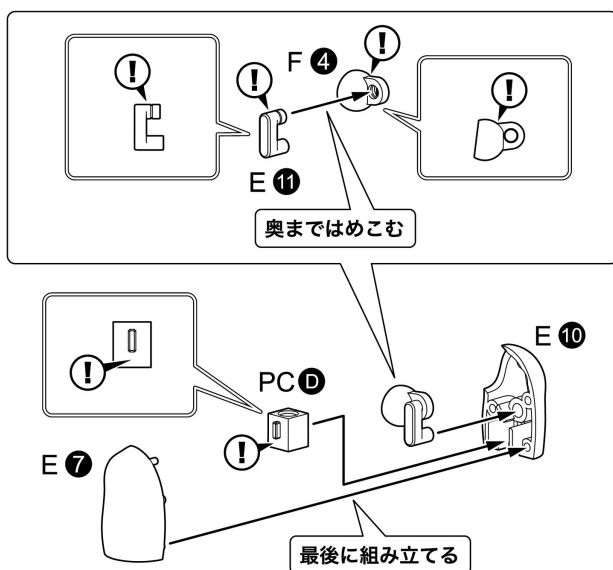


左脚の組み立て

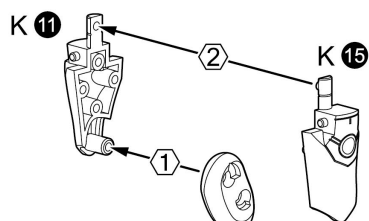
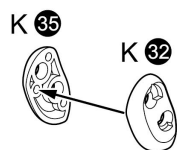
〈完成イメージ〉



1



2

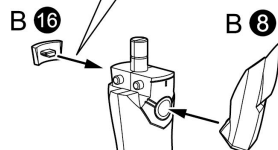


〈横から見た図〉

前 後

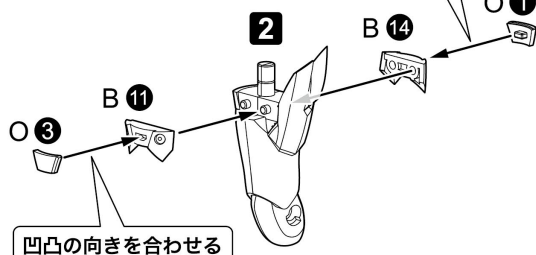


凹凸の向きを合わせる

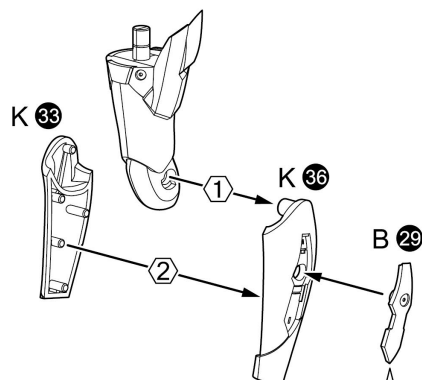


3

凹凸の向きを合わせる

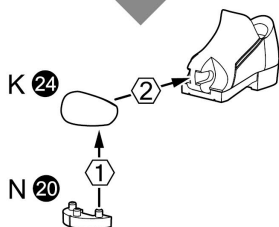
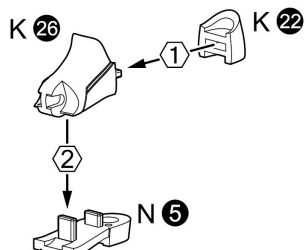
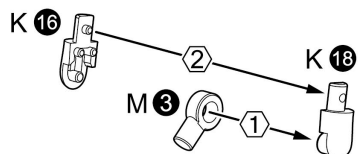


凹凸の向きを合わせる



ゲートをきれいに切り取る

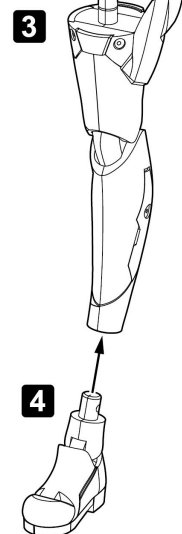
4



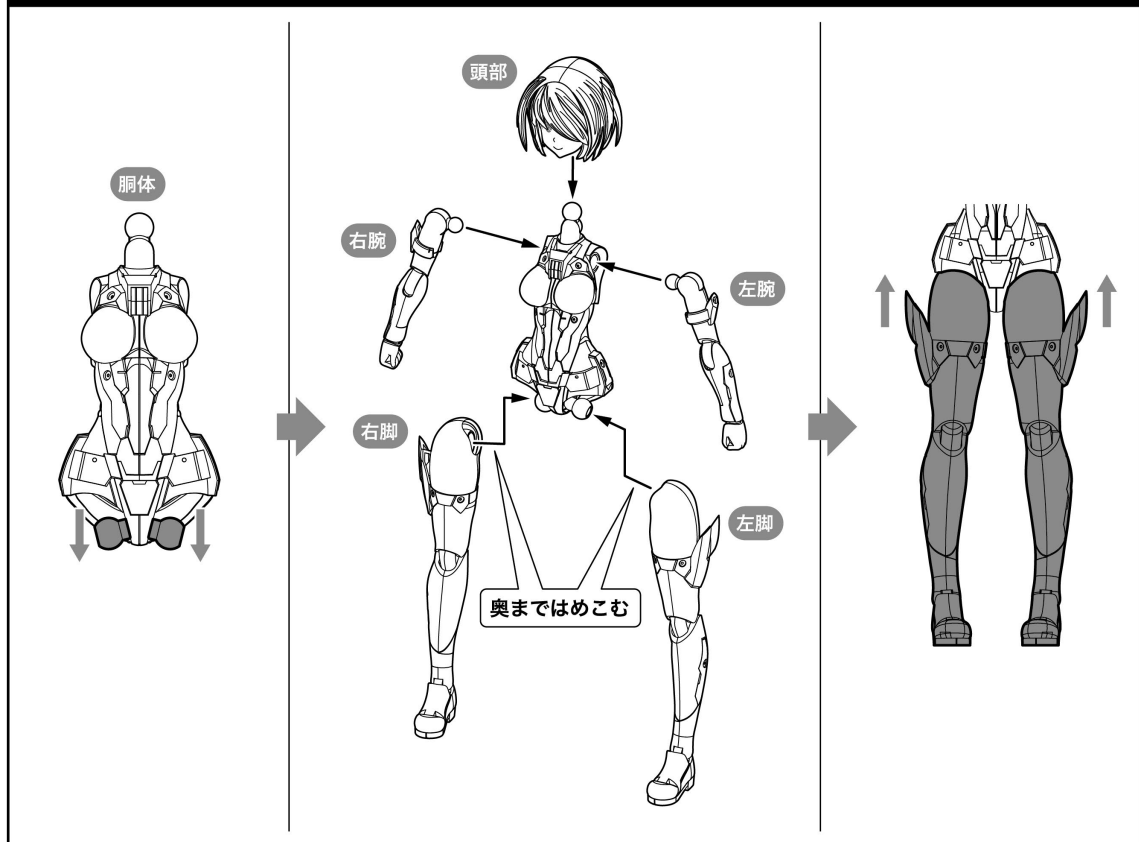
5



奥まではめこむ

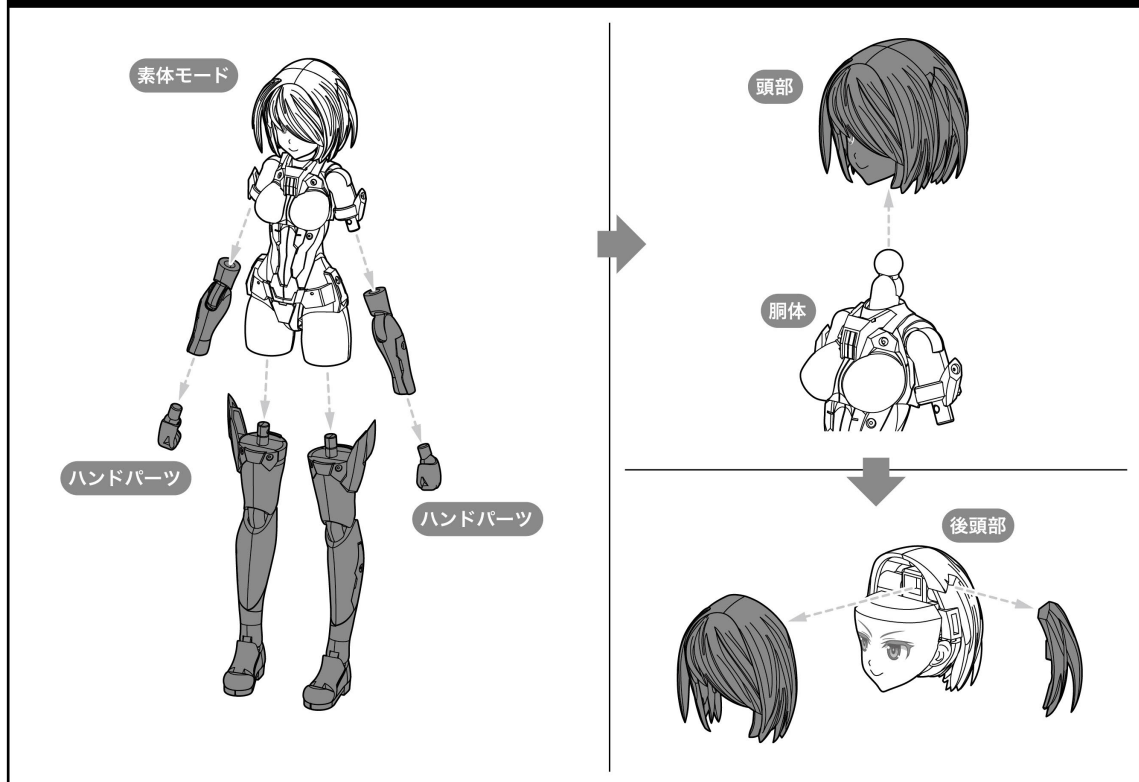


素体モードの完成



武装モード素体

素体モードの分解



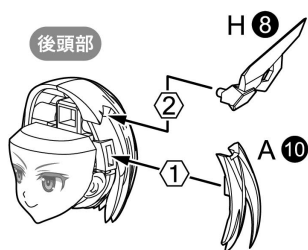
頭部の組み立て

〈完成イメージ〉

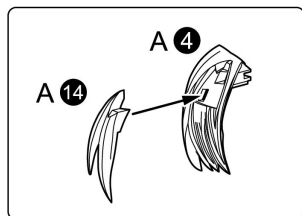


1

〈組み立てた図〉

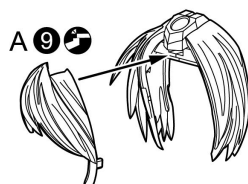
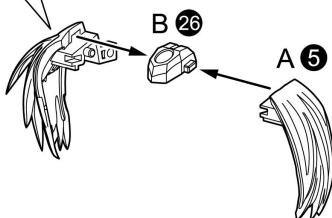


2 〈前髪〉

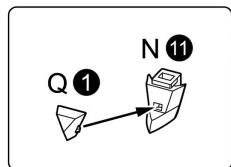


切り取る位置に注意

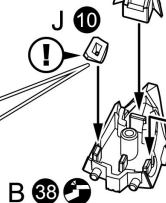
向きを変える



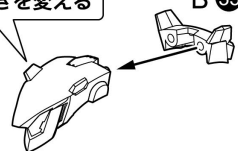
3 〈ヘッドギア〉



向きを変える



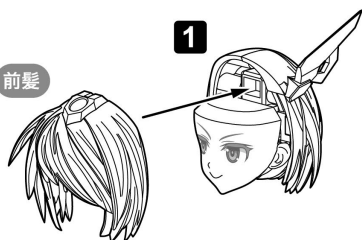
向きを変える



4

前髪

1



ヘッドギア

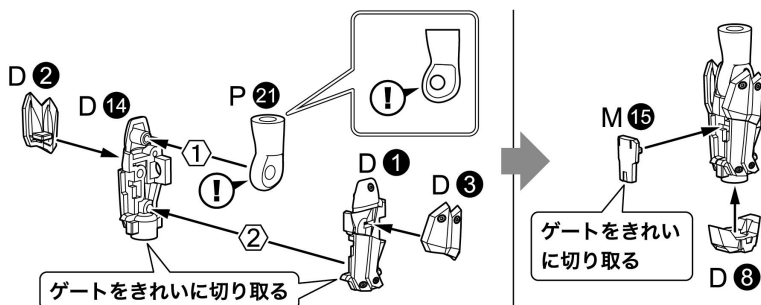
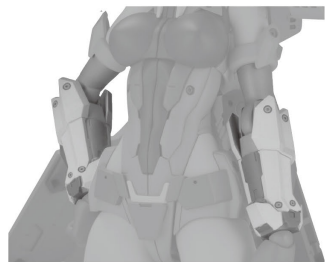


フェイスパーツの交換方法

ヘッドギア→前髪→フェイスパーツの順番で取り外し、交換するパーツを逆の手順で取り付けます。

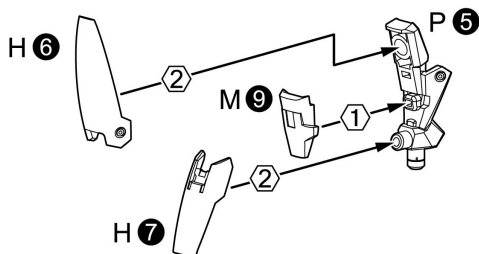
×2 腕部の組み立て

〈完成イメージ〉



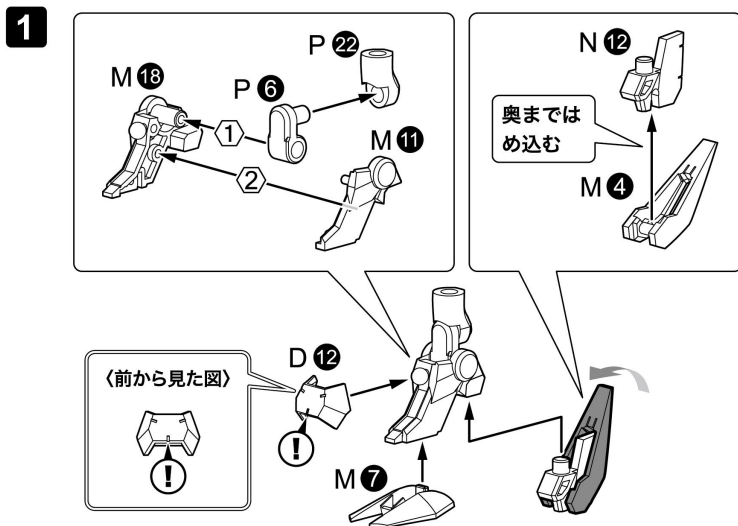
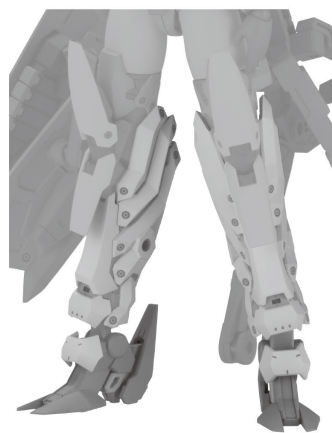
×2 膝部の組み立て

〈完成イメージ〉

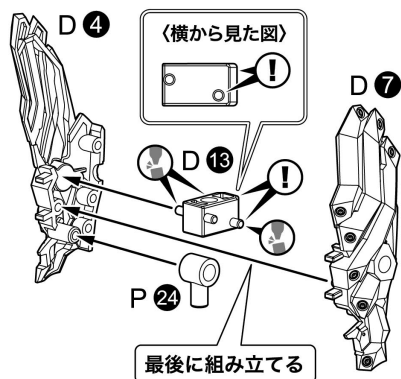


×2 脚部の組み立て

〈完成イメージ〉



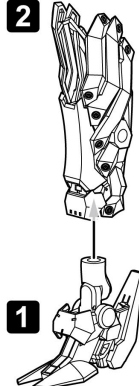
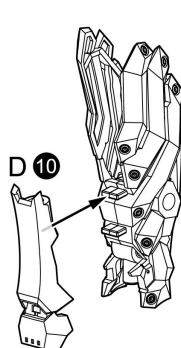
2



3

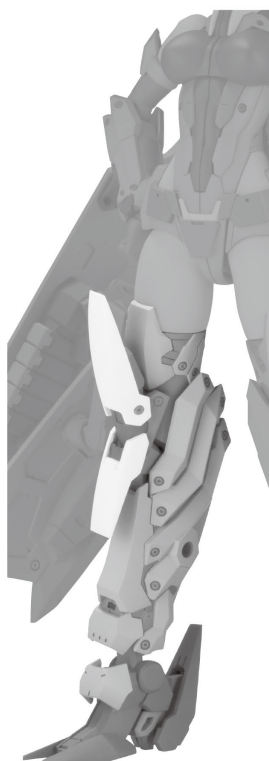
2

1

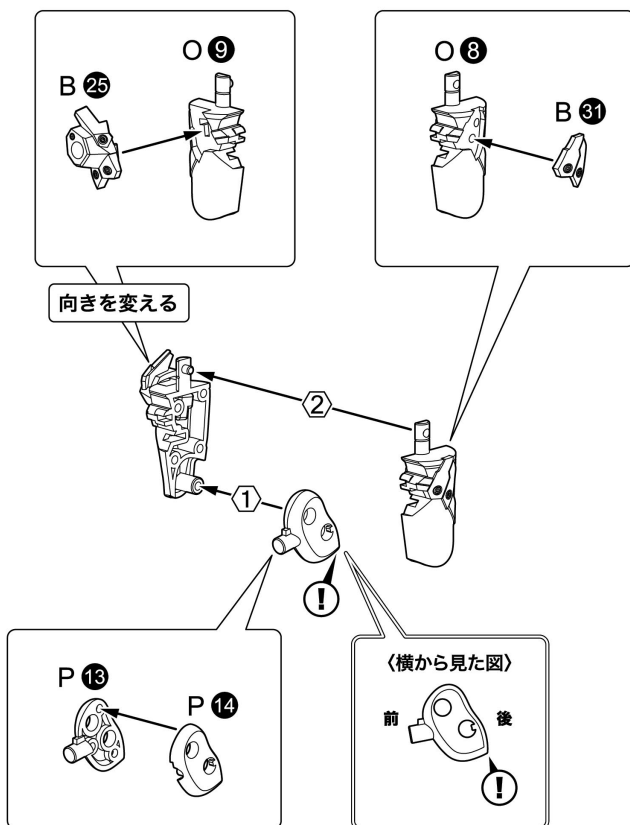


右脚の組み立て

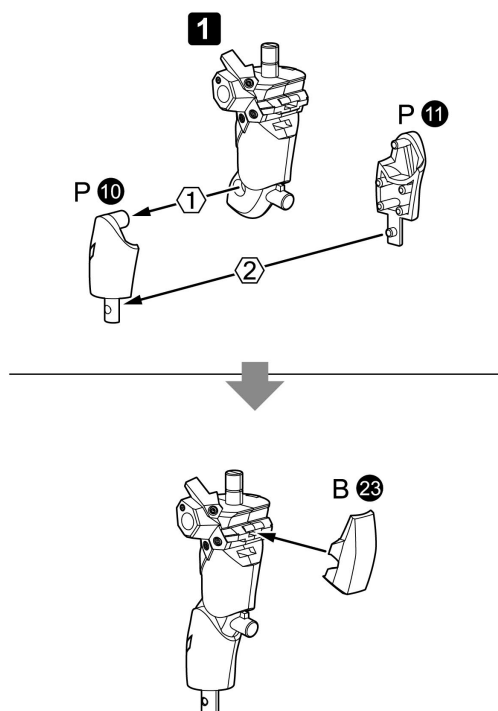
〈完成イメージ〉



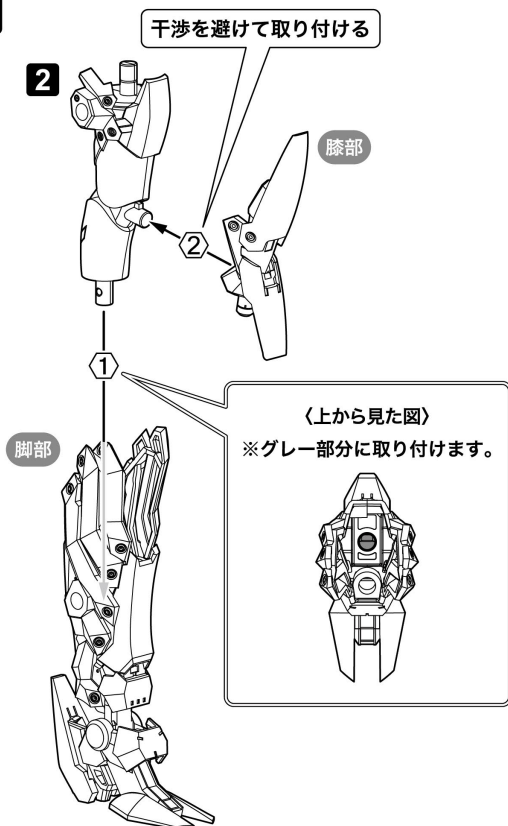
1



2

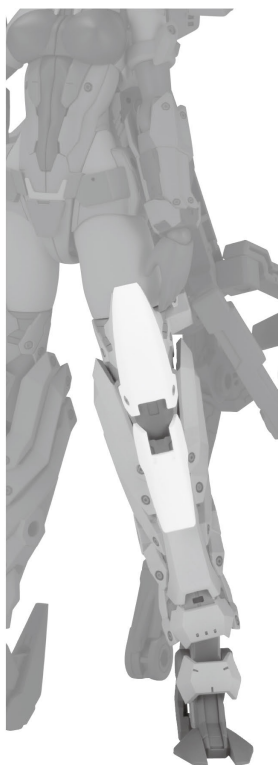


3

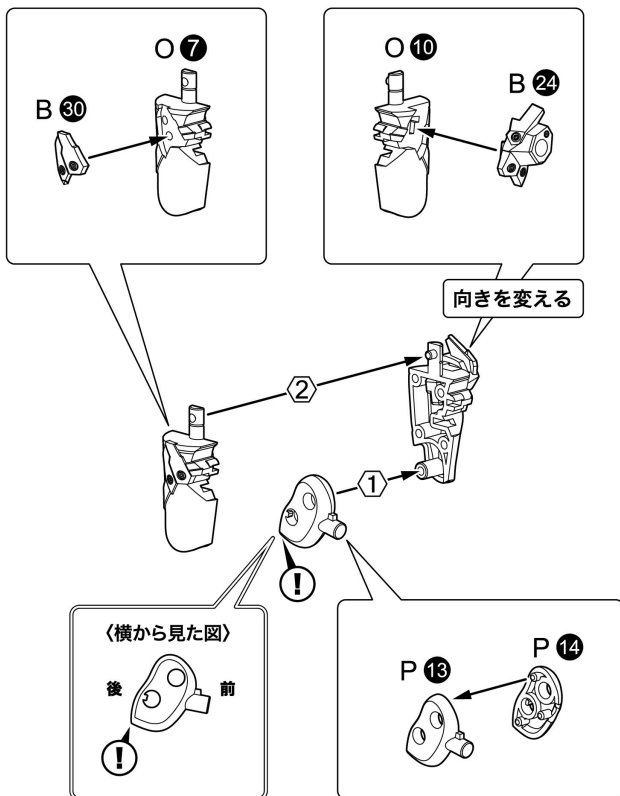


左足の組み立て

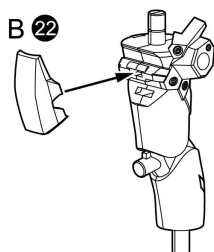
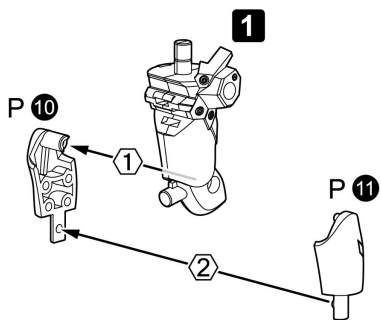
〈完成イメージ〉



1

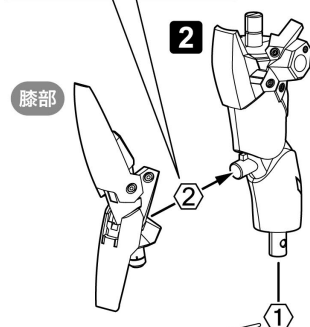


2



3

干渉を避けて取り付ける



〈上から見た図〉

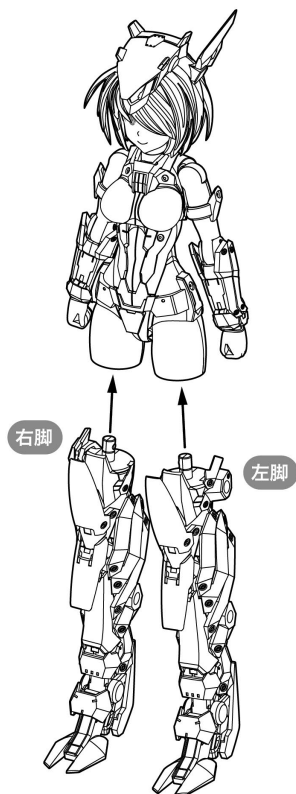
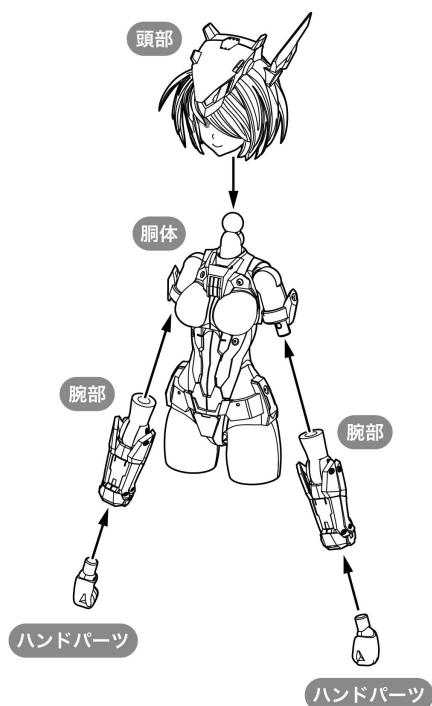
※グレー部分に取り付けます。



脚部



武装モード素体の完成



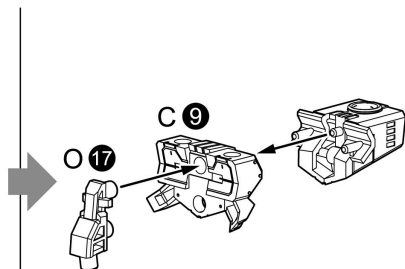
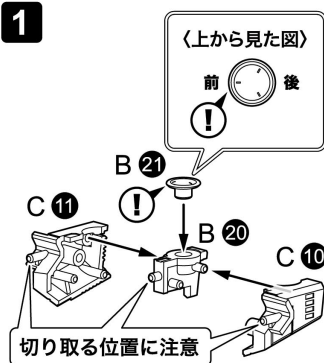
武装モード

バックパックの組み立て

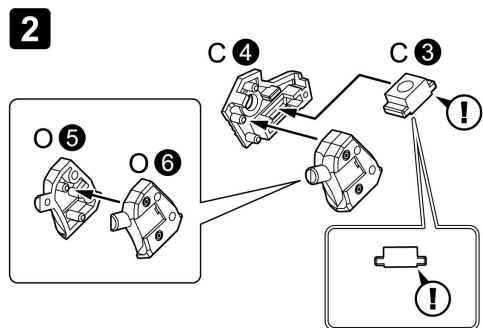
〈完成イメージ〉



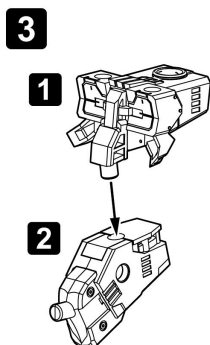
1



2

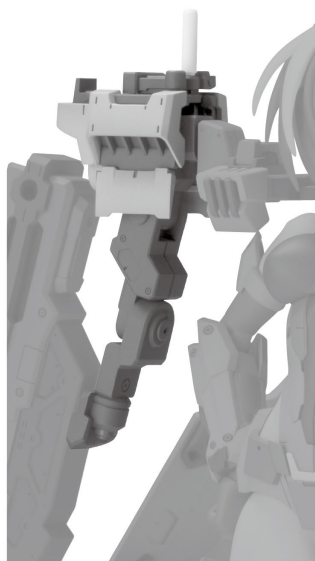


3

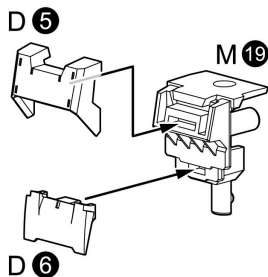


×2 サブアームの組み立て

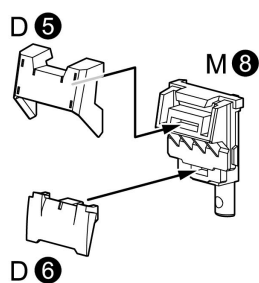
〈完成イメージ〉



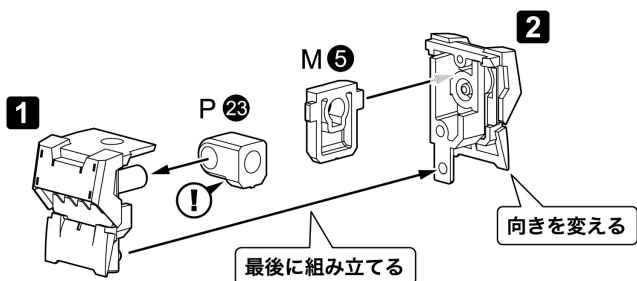
1



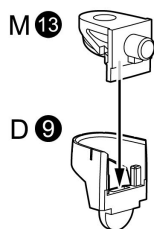
2



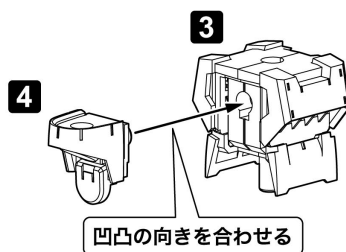
3



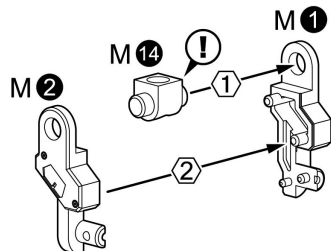
4



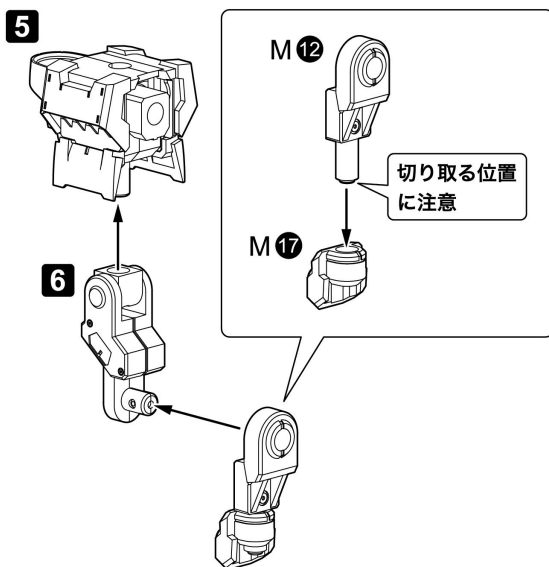
5



6

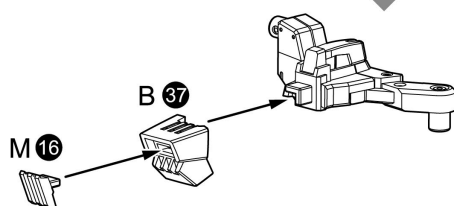
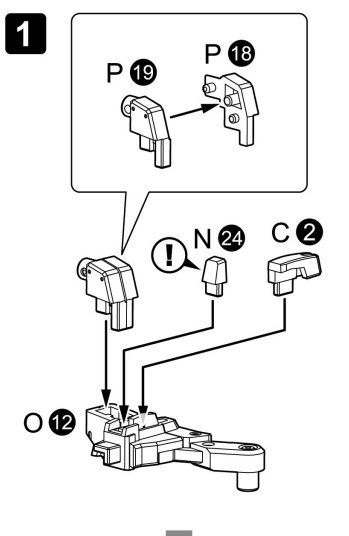
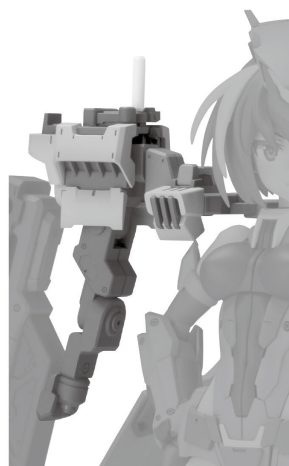


7

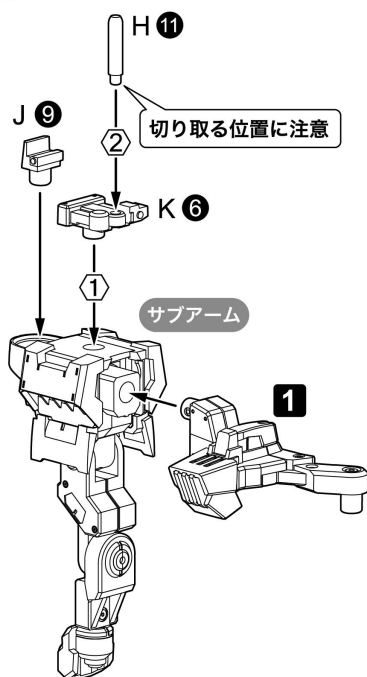


右サブアームの組み立て

〈完成イメージ〉

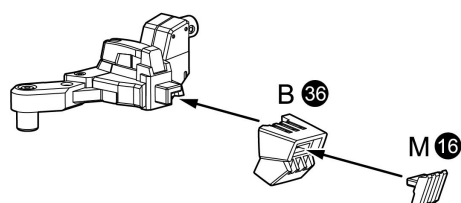
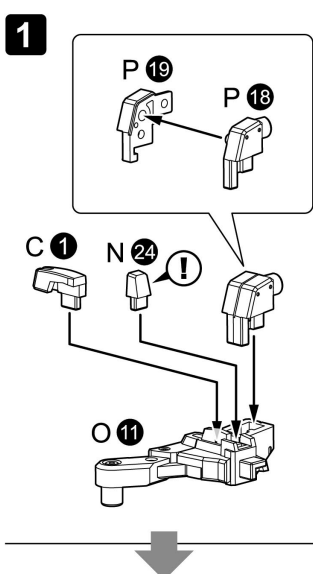
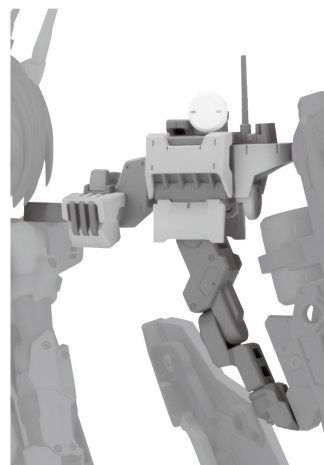


2

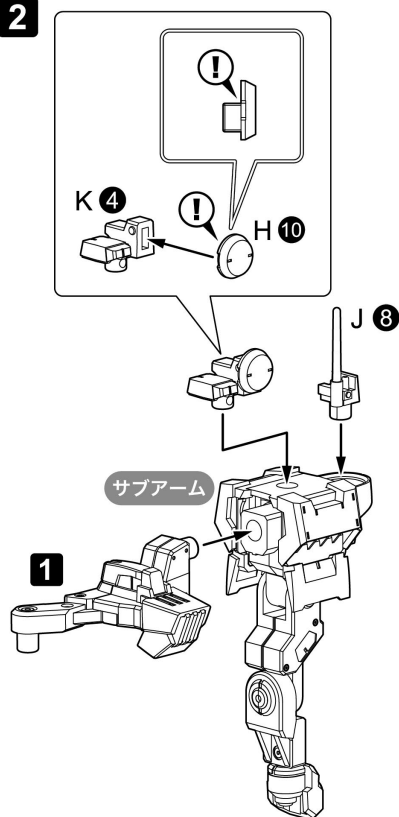


左サブアームの組み立て

〈完成イメージ〉

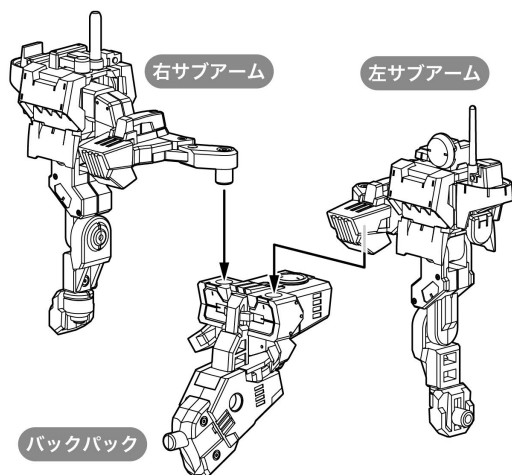


2



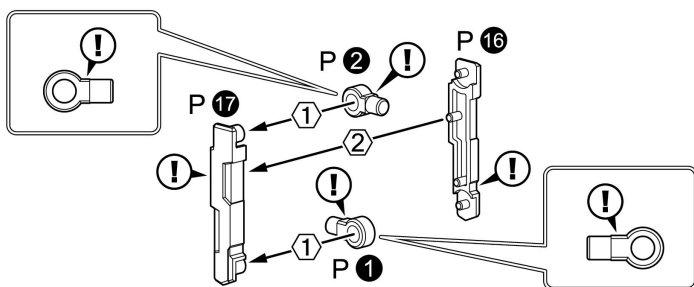
背部フレームの完成

〈完成イメージ〉



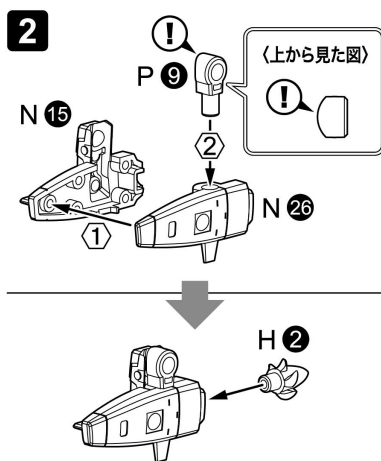
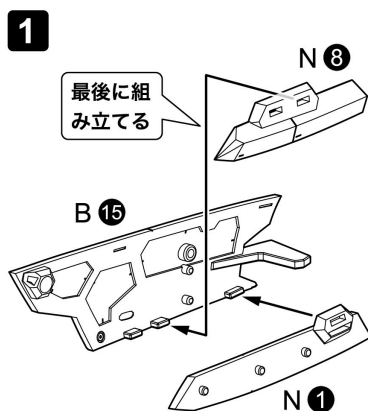
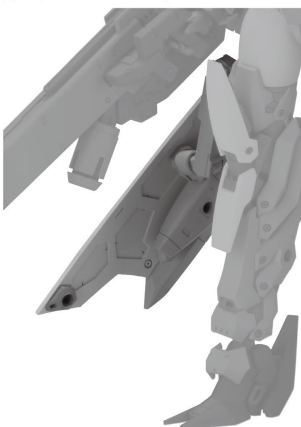
×2 アーム(小)の組み立て

〈完成イメージ〉

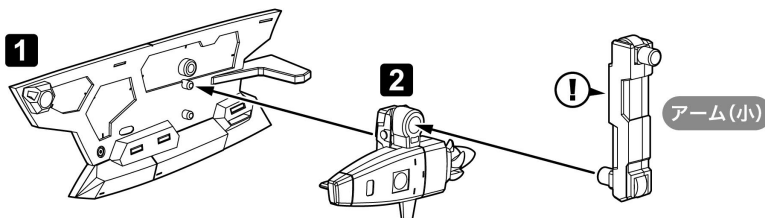


右装甲板(小)の組み立て

〈完成イメージ〉



3

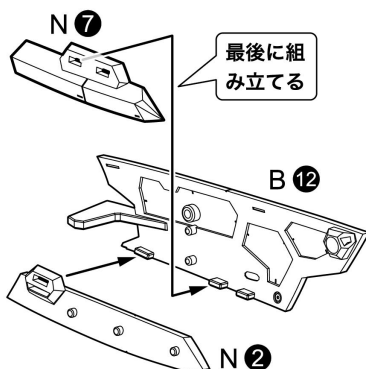


左装甲板(小)の組み立て

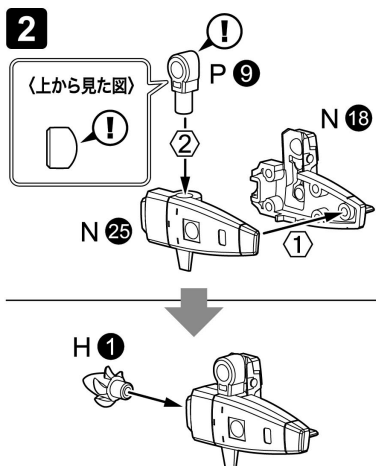
〈完成イメージ〉



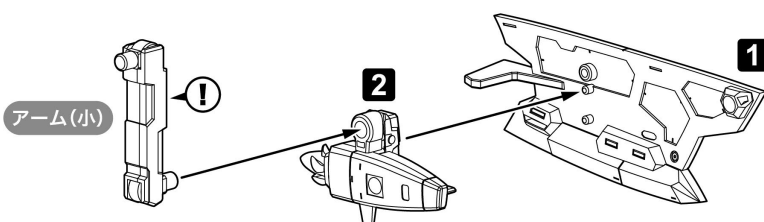
1



2

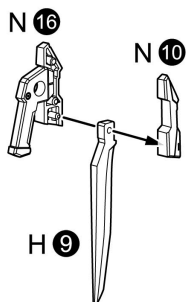


3



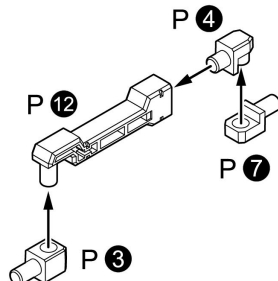
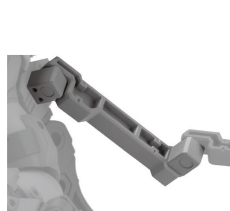
×2 ダガーの組み立て

〈完成イメージ〉



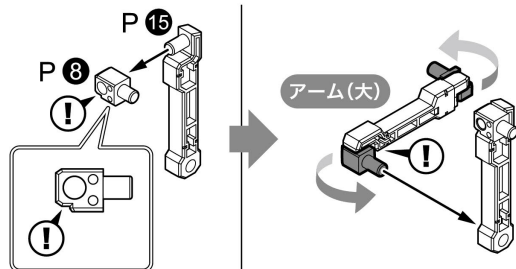
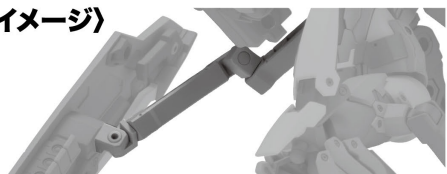
×2 アーム(大)の組み立て

〈完成イメージ〉



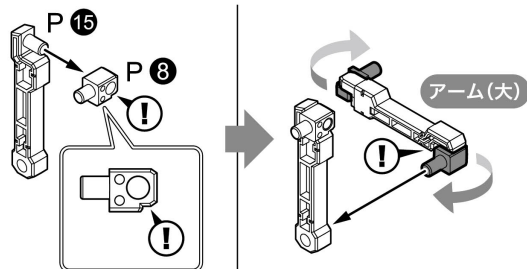
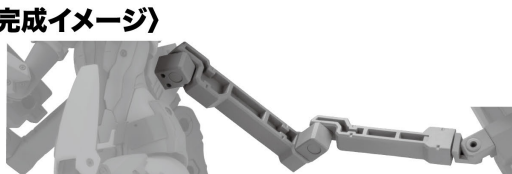
右アーム(大)の組み立て

〈完成イメージ〉



左アーム(大)の組み立て

〈完成イメージ〉

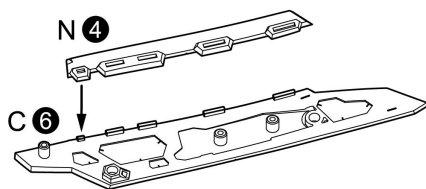


右装甲板(大)の組み立て

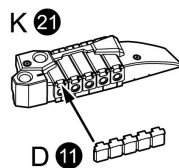
〈完成イメージ〉



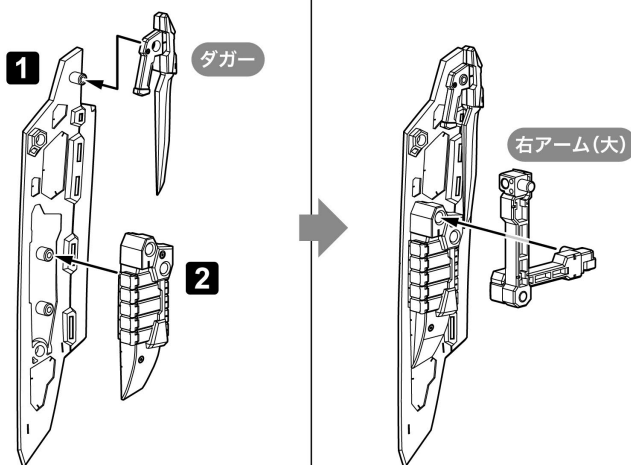
1



2



3

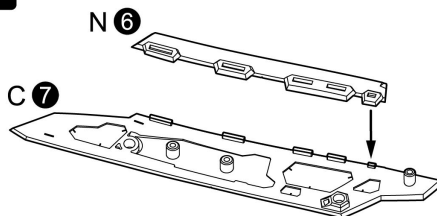


左装甲板(大)の組み立て

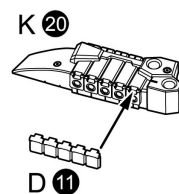
〈完成イメージ〉



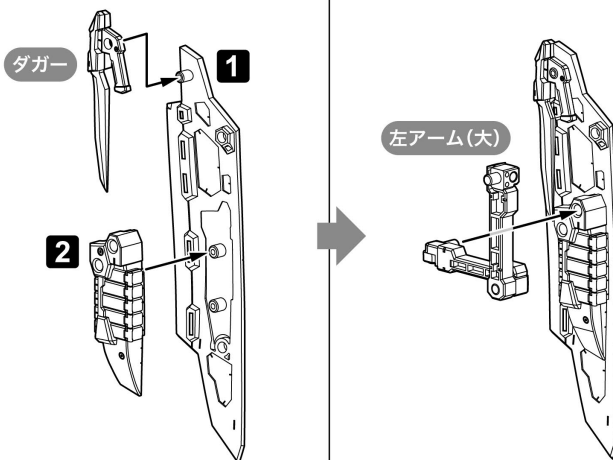
1



2

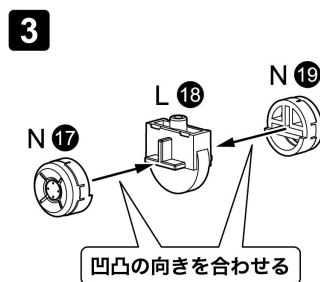
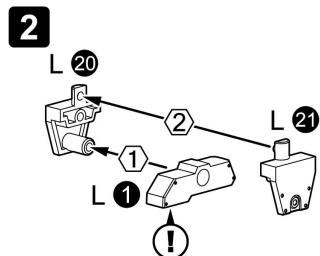
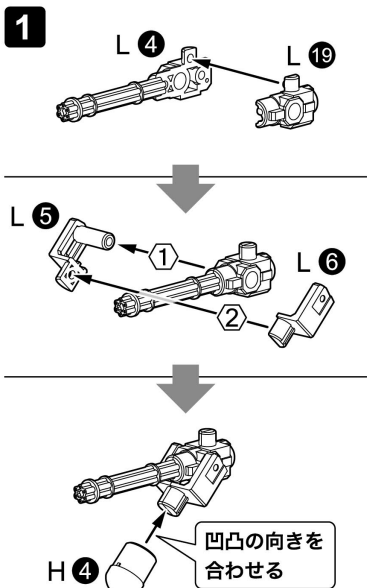
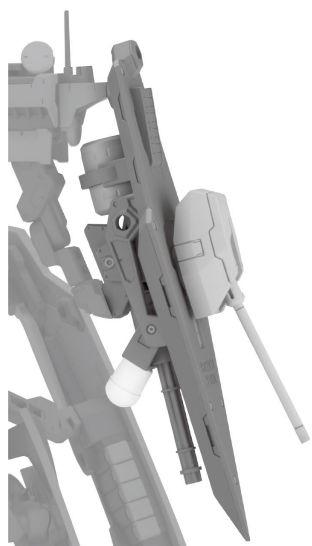


3

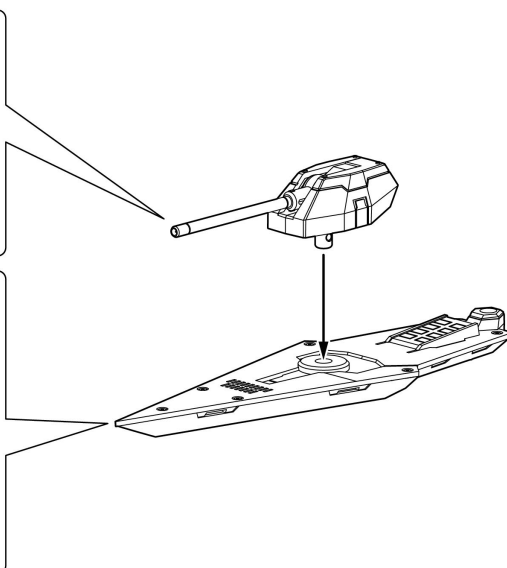
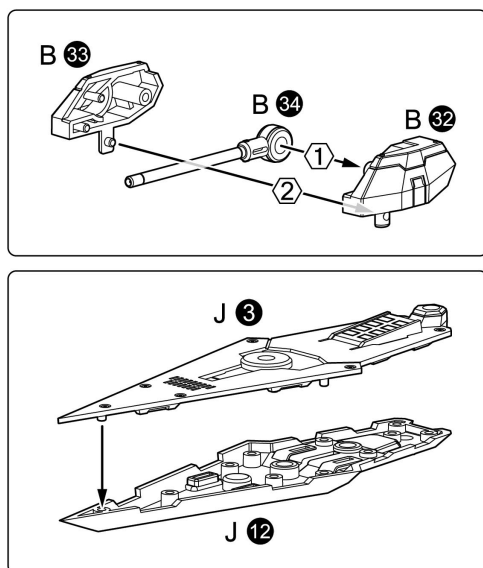


シールドの組み立て

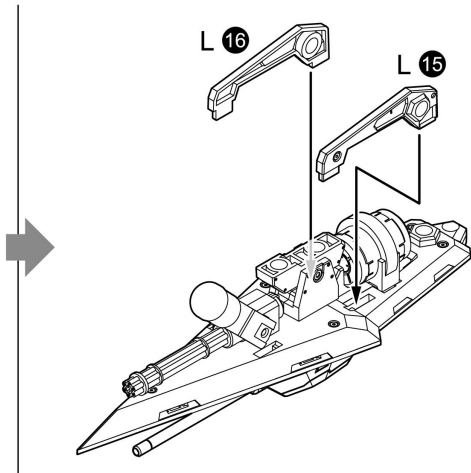
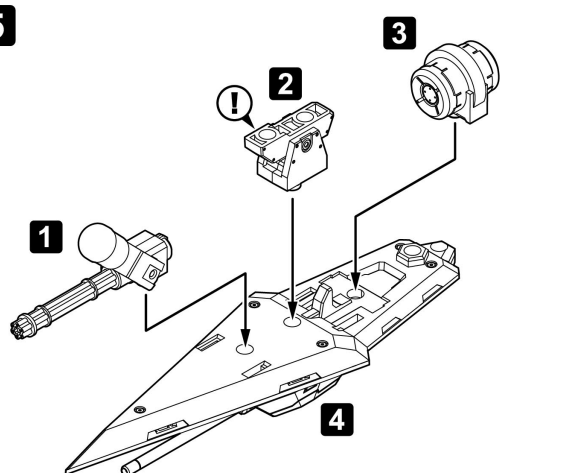
〈完成イメージ〉



4

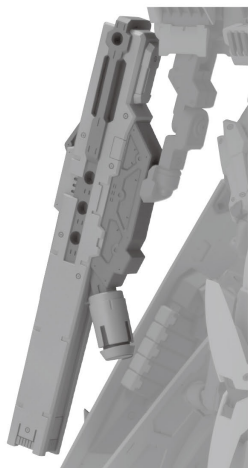


5

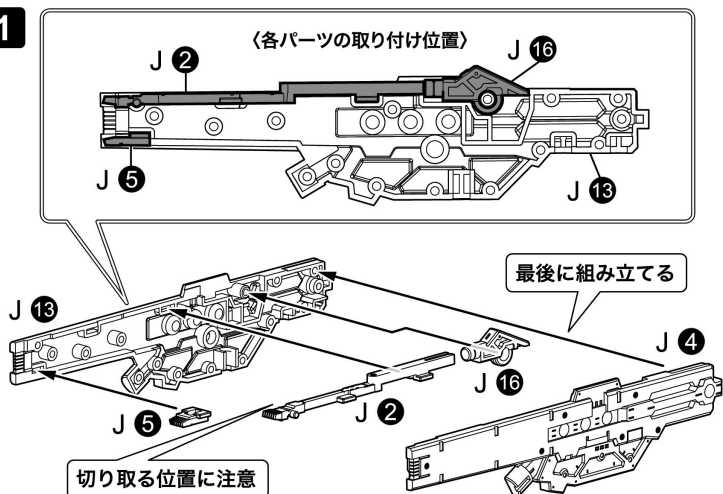


キャノンの組み立て

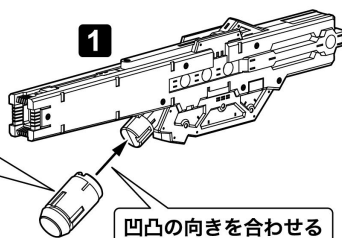
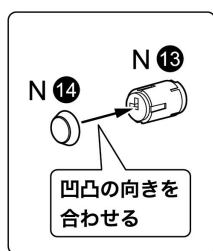
〈完成イメージ〉



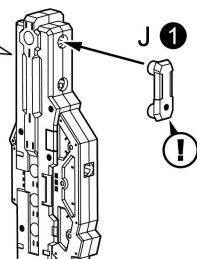
1



2



向きを変える



錨について

※錨は選択式です。

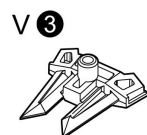
〈通常錨〉

×2



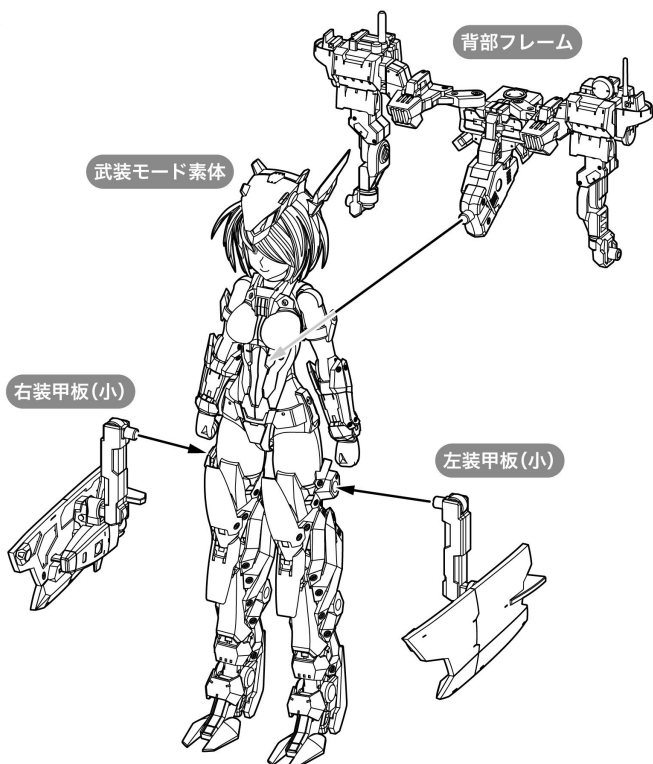
〈大型錨〉

×2



武装モードの完成

1



2

キャノン

1

シールド

3

2

右装甲板(大)

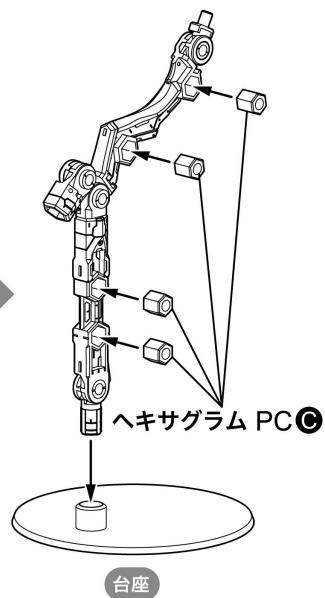
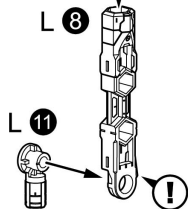
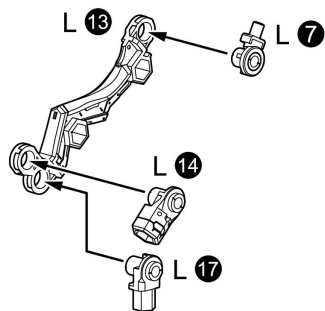
左装甲板(大)

錨

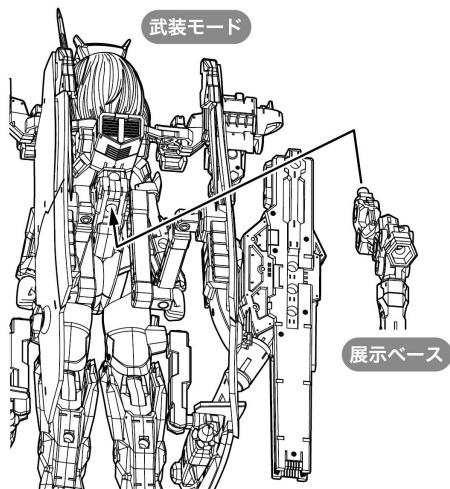
錨

展示ベースの組み立て

〈完成イメージ〉



展示ベースの取り付け方



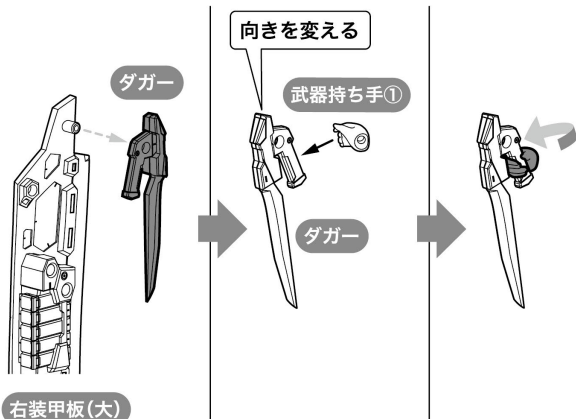
武器

ダガーの持たせ方

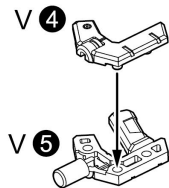
※左装甲板(大)も同様に使用できます。

※左右の各種武器持ち手も使えます。

※持たせた後、使用中のハンドパーツと交換します。

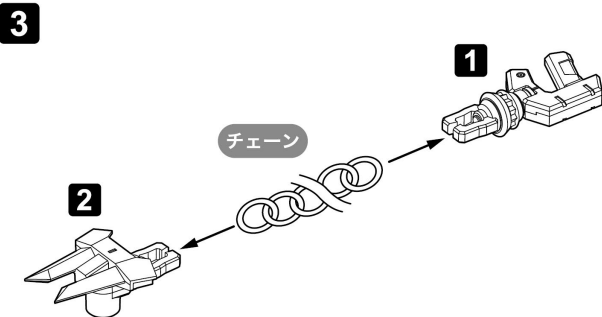
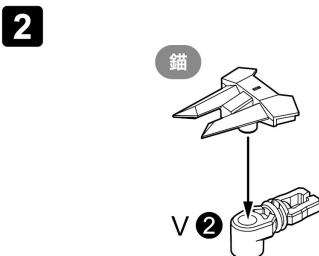
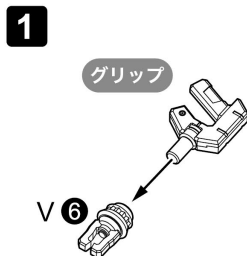


×2 グリップの組み立て



投擲用錨への組み換え方

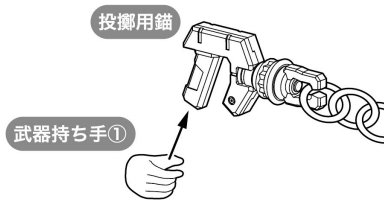
※あらかじめ装甲板(大)より錨を取り外しておきます。



投擲用錨の持たせ方

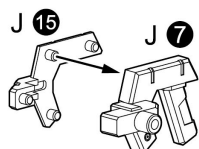
※左右の各種武器持ち手も使えます。

※持たせた後、使用中のハンドパーツと交換します。

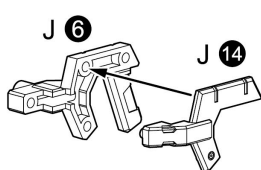


キャノン用グリップの組み立て

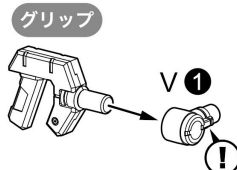
〈キャノン用グリップA〉



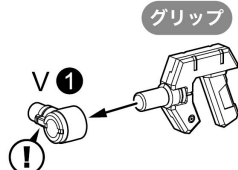
〈キャノン用グリップB〉



〈キャノン用グリップC〉



〈キャノン用グリップD〉



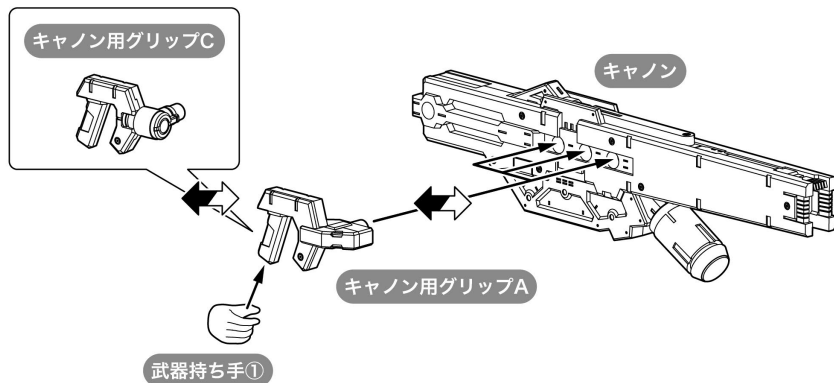
キャノンの持たせ方

※反対側も同様に取り付けできます。

※反対側に取り付ける場合は、キャノン用グリップBまたはキャノン用グリップDを使用します。

※左右の各種武器持ち手も使えます。

※持たせた後、使用中のハンドパーツと交換します。



《取り付け例》



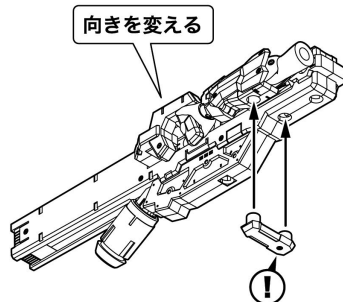
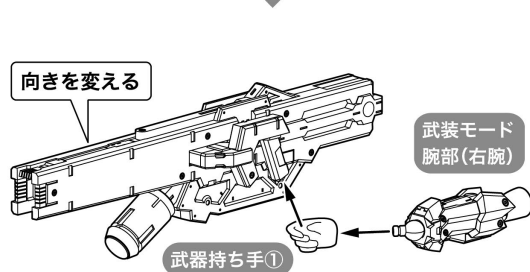
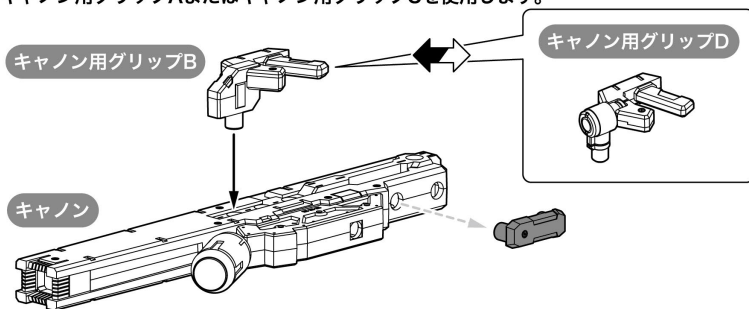
キャノンの持たせ方(武装モード素体)

※反対側も同様に取り付けできます。

※左腕に取り付ける場合は、キャノン用グリップAまたはキャノン用グリップCを使用します。

※説明のために一部パーツを省略しています。

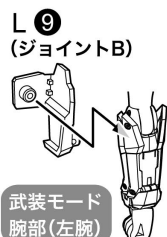
※左右の各種武器持ち手を使用できます。



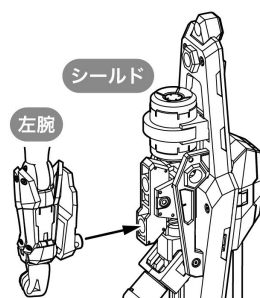
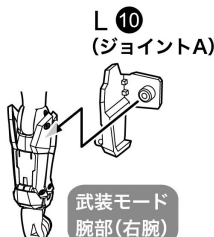
シールドの取り付け方(武装モード素体)

※反対側も同様の手順で取り付けできます。

《左腕》

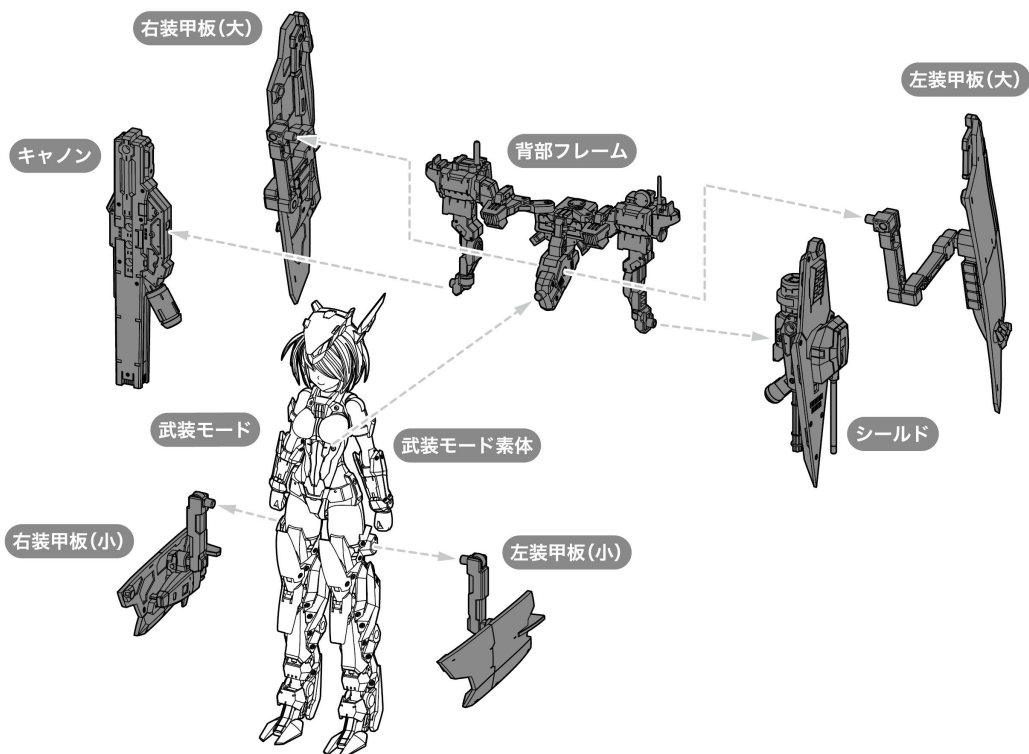


《右腕》



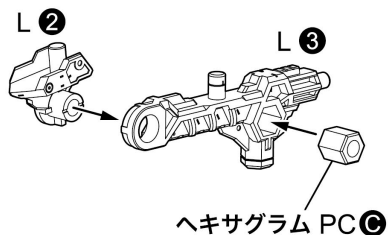
船体フレーム

武装モードの分解

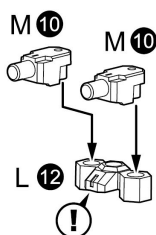


展示ベースの組み換え

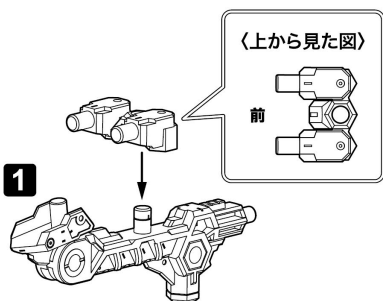
1



2

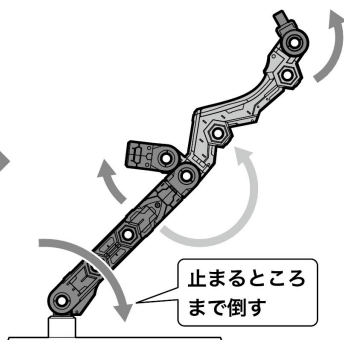
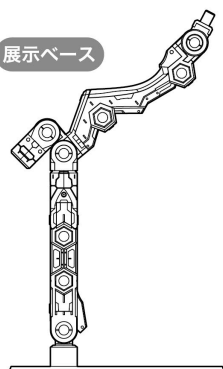


1

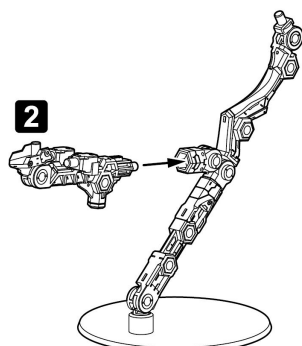


3

展示ベース



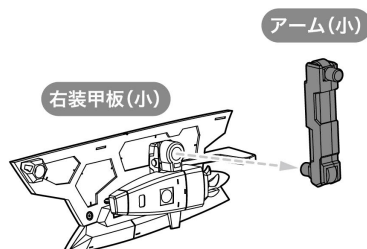
2



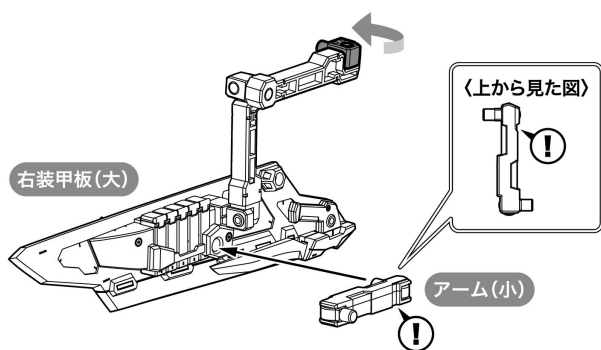
止まるところ
まで倒す

右装甲板の合体

1

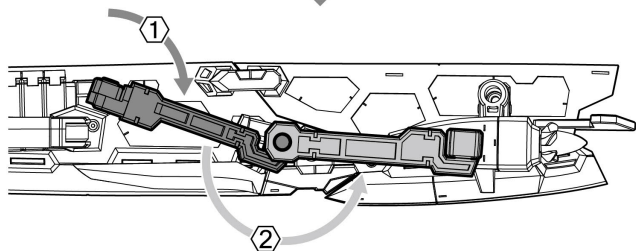
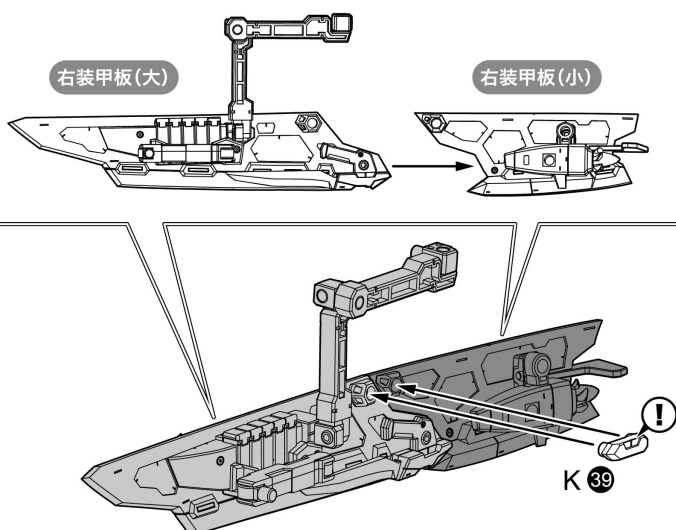


2

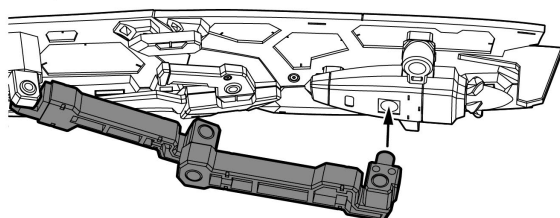


3

※右装甲板(小)と右装甲板(大)を合わせて手で押さえながらK39を取り付けます。



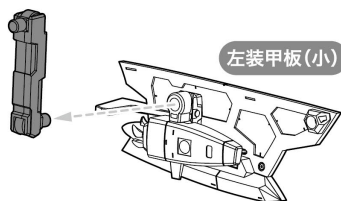
向きを変える



左装甲板の合体

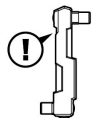
1

アーム(小)



2

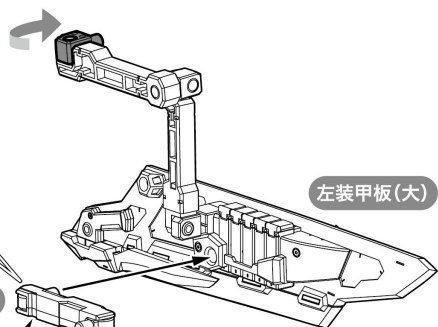
〈上から見た図〉



アーム(小)



左装甲板(大)

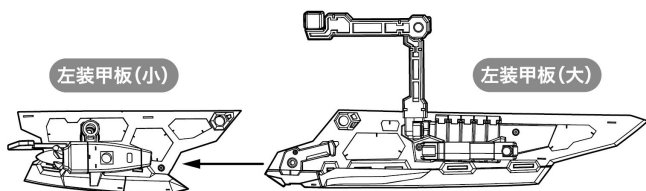


3

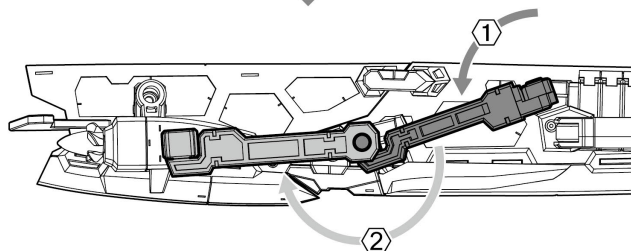
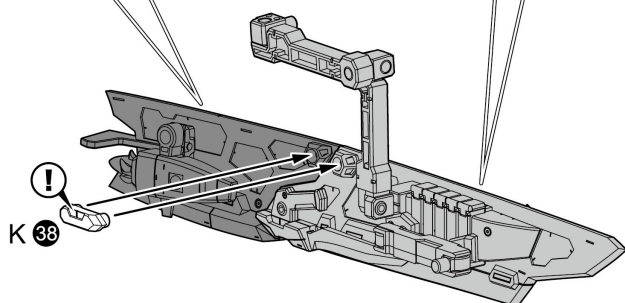
※左装甲板(小)と左装甲板(大)を合わせて手で押さえながらK38を取り付けます。

左装甲板(小)

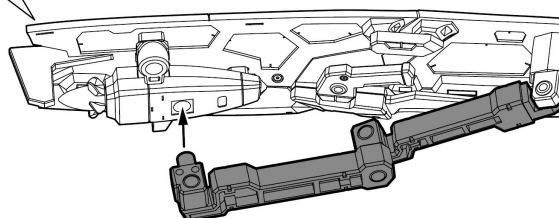
左装甲板(大)



K38

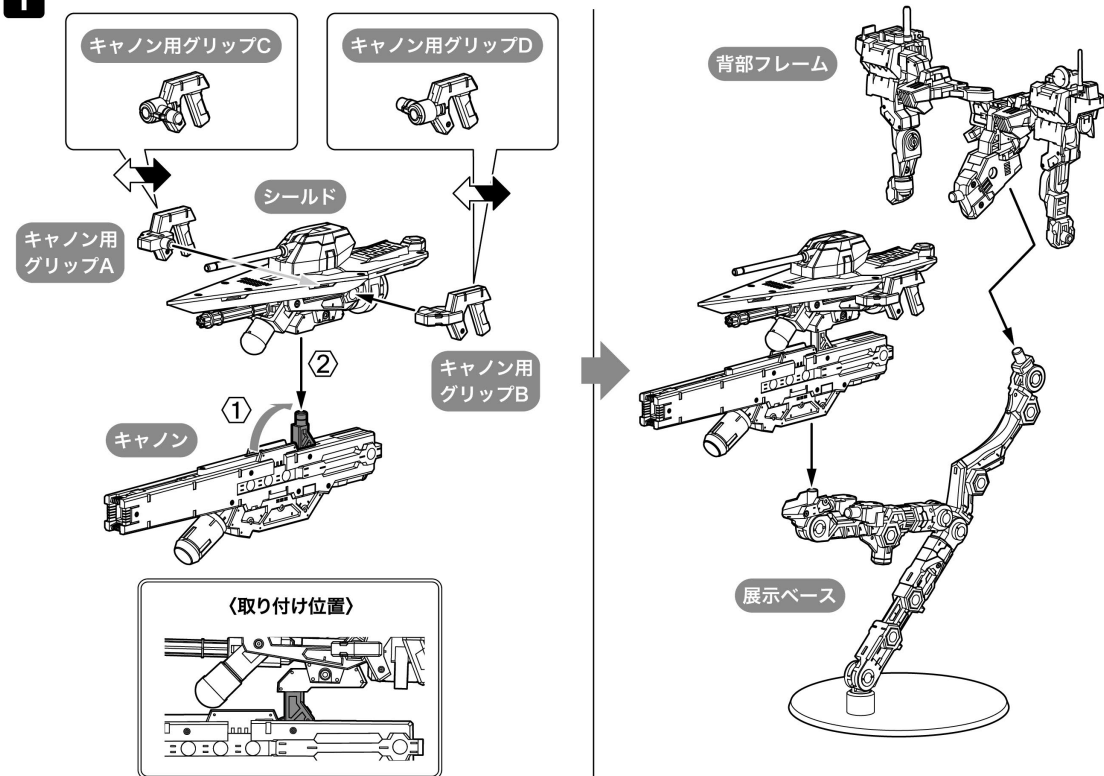


向きを変える

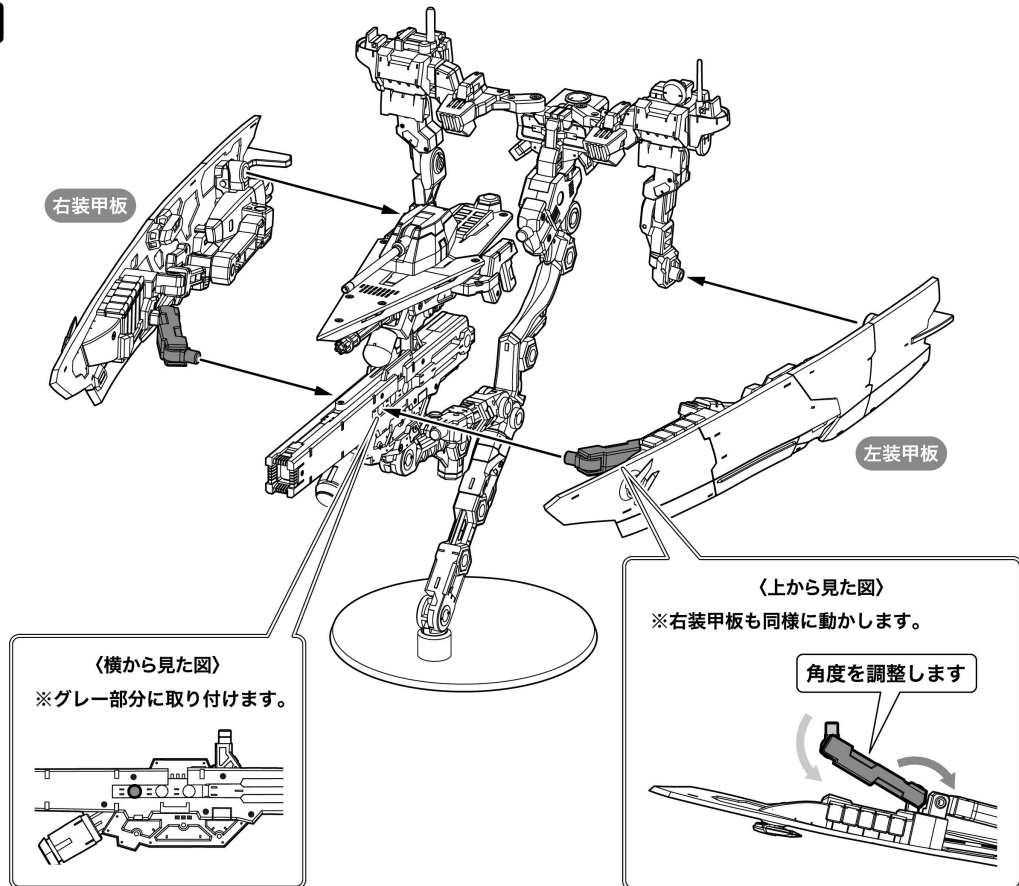


船体フレームの完成

1 ※キャノン用グリップC、Dを使うことで可動域を広げることができます。



2



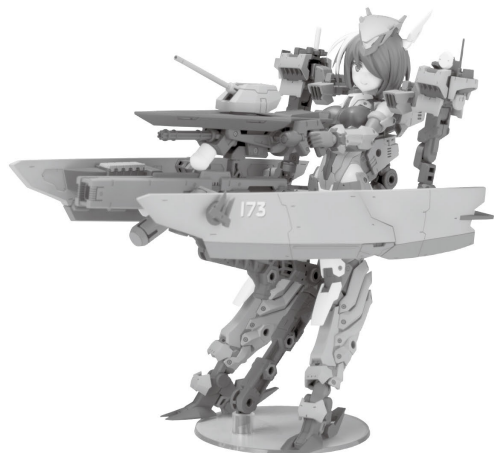
巡航形態(武装モード素体)

武装モード素体の搭乗方法

※説明のために一部パーツを省略しています。

※あらかじめハンドパーツを武器持ち手①に変更しておきます。

〈完成イメージ〉



1

武装モード素体

船体フレーム

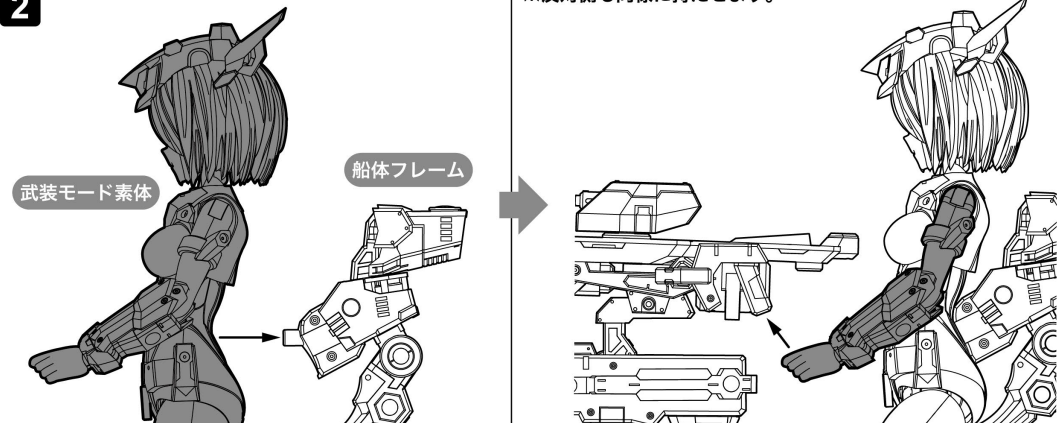
干渉を避けて乗せる

2

武装モード素体

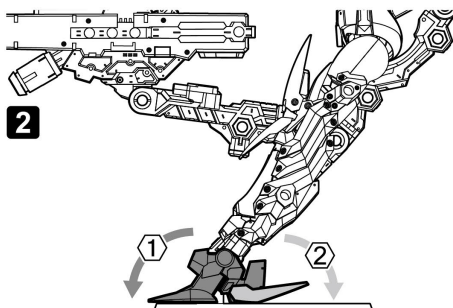
船体フレーム

※反対側も同様に持たせます。



3

※反対側も同様に可動させます。

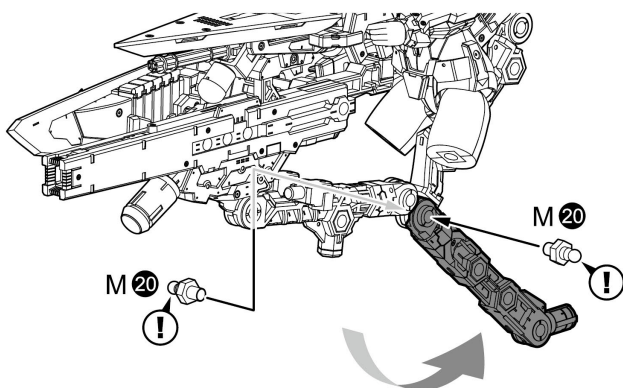
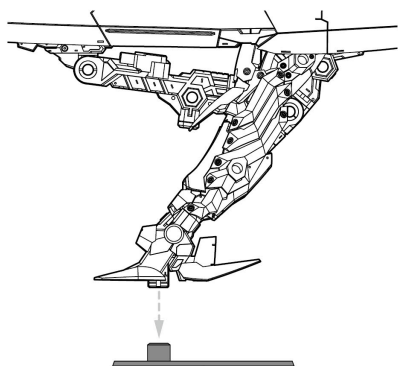


巡航形態(武装モード素体)のニューフライングベース(別売り)への取り付け方

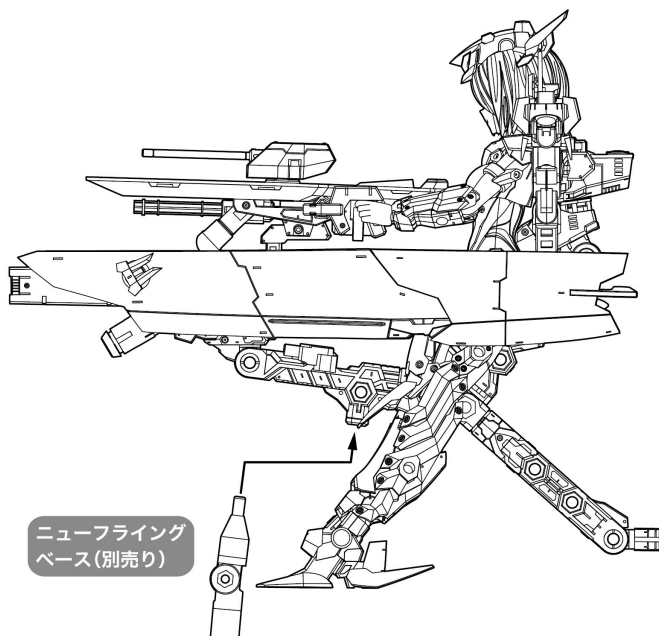
※説明のために一部パーツを省略しています。

1

巡航形態
(武装モード素体)

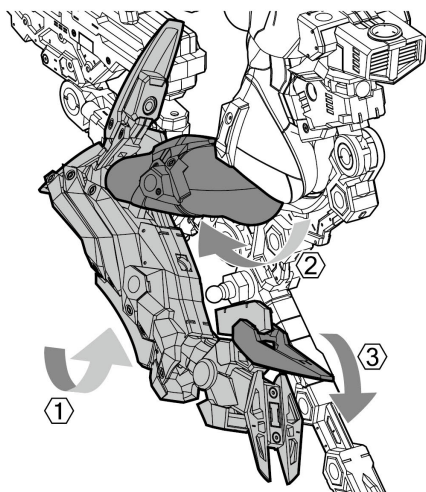


2

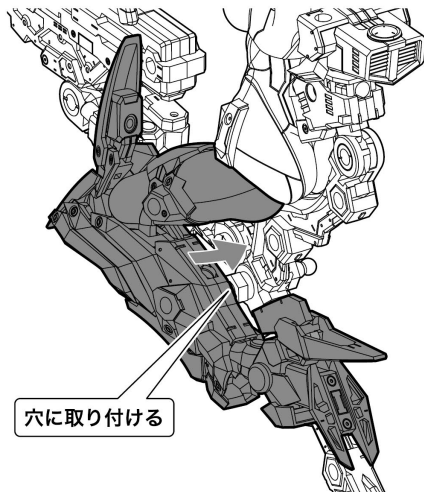


3

※反対側も同様に動かします



※反対側も同様にに取り付けます



巡航形態(素体モード)

素体モード搭乗方法

※説明のために一部パーツを省略しています。

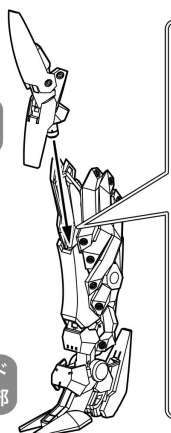
〈完成イメージ〉



1 X2

武装モード
素体の膝部

武装モード
素体の脚部



〈上から見た図〉
※グレー部分に取り
付けます。

後



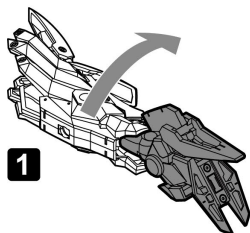
前

向きを変える

②

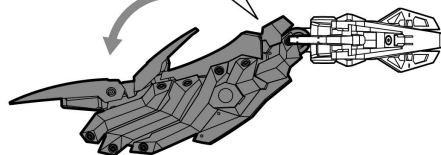
①

2 〈船体ユニット(右)〉

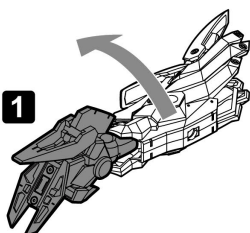


1

向きを変える

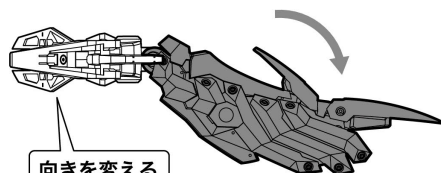


〈船体ユニット(左)〉

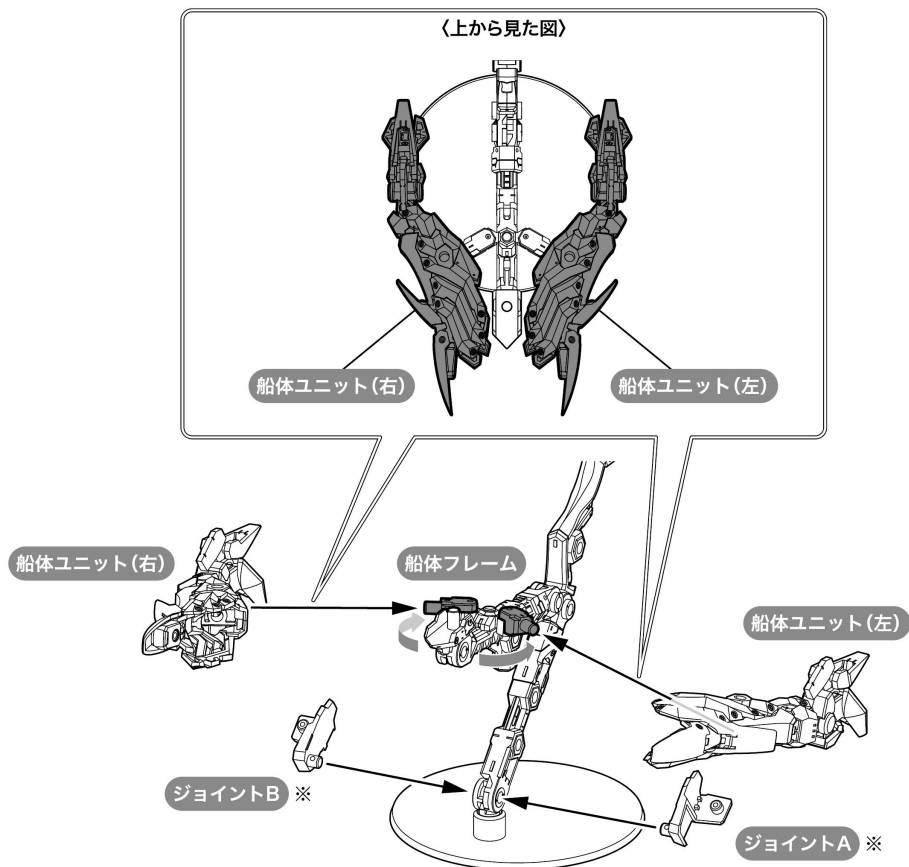


1

向きを変える

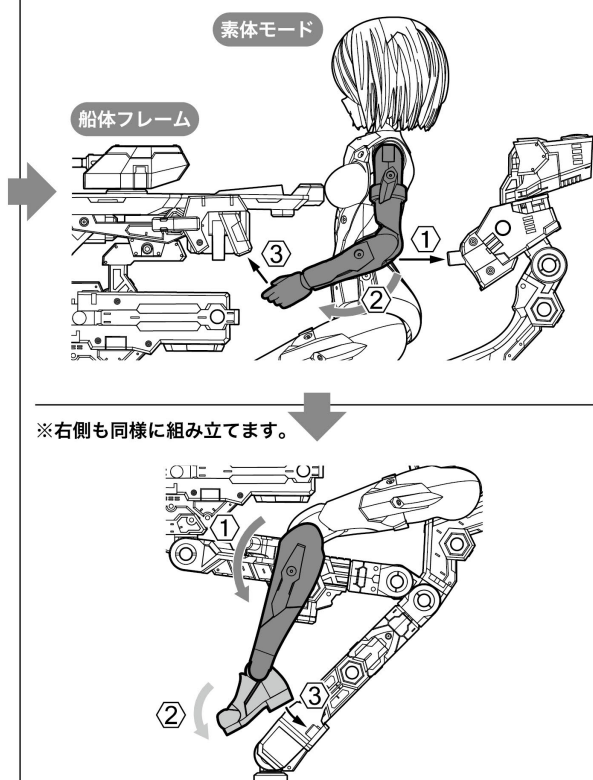
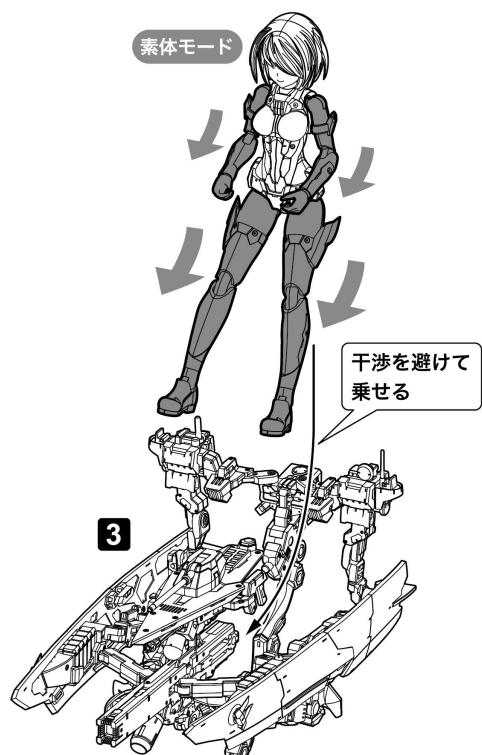


3 ※ジョイントはシールドの取り付け方(武装モード)で使用しています。



4 ※あらかじめハンドパーツを武器持ち手①に変更しておきます。

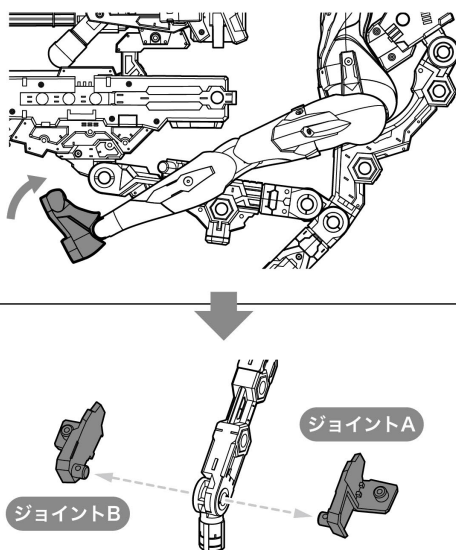
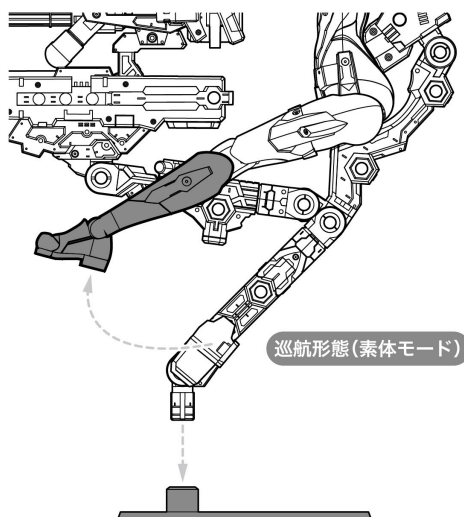
※右側も同様に組み立てます。



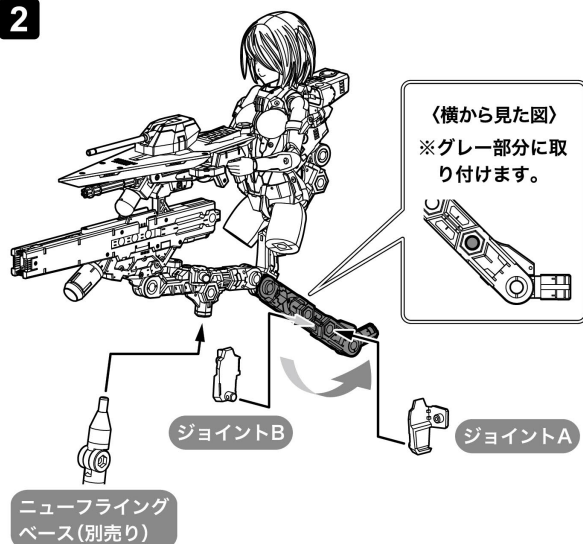
巡航形態(素体モード)のニューフライングベース(別売り)への取り付け方

※説明のために一部パーツを省略しています。

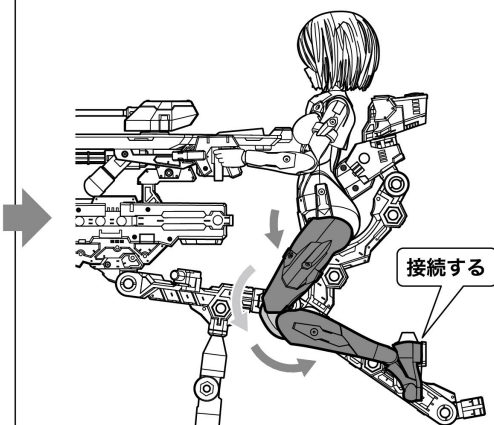
1 ※反対側も同様に動かします。



2



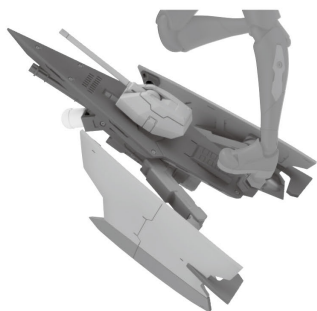
※左側も同様に取り付けます。



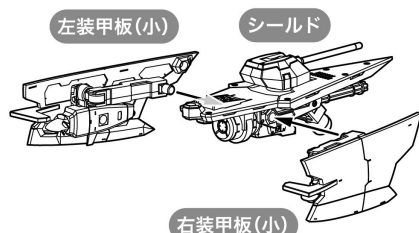
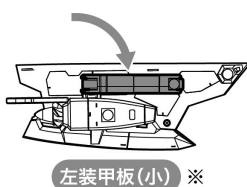
ギミック

ドローン形態への変形

〈完成イメージ〉



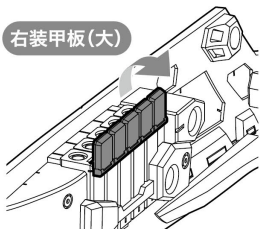
※右装甲板(小)も同様に動かします。



ミサイルハッチの開閉

※説明のために一部パーツを省略しています。
※左装甲板(大)のミサイルハッチも同様に開閉できます。

右装甲板(大)



武装モード素体のカトパーツ組み換え

武装モード
素体の脚部



※反対側も同様に組み換えできます。

素体モードの左脚



素体モード脚部について

※反対側も同様に使用できます。

素体モードの左脚



隙間に爪などを引っ掛けて外す

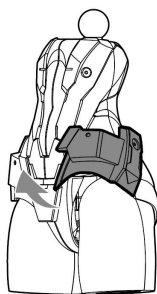
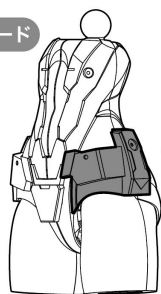
3mm径穴として使用可能

各部の可動について

※説明のために一部パーツを省略しています。 ※反対側も同様に動かすことができます。
※武装モード素体も同様に動かすことができます。

〈腰アーマーのスライドおよび回転可動〉

素体モード

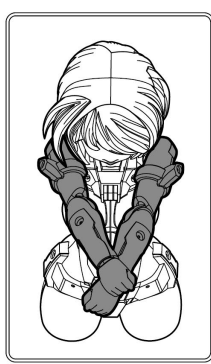
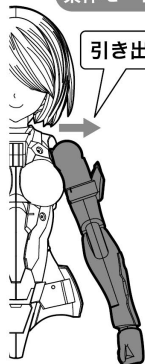


〈肩部の可動〉

※反対側も同様に可動できます。

素体モード

引き出す



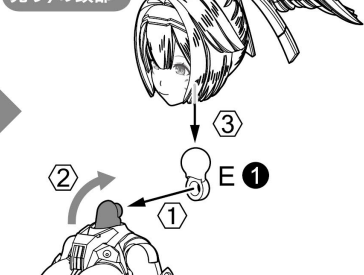
メガミデバイスシリーズ頭部の取り付け方

※武装モード素体も同様の手順で取り外します。
※図は朱羅 弓兵(別売り)の頭部を使用しています。

素体モード



朱羅 弓兵(別売りの頭部



水転写デカールの貼り方

●ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
●デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。
デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物(ざらざらした塗装していない木製品等)には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷりと含ませたタオル等を 10 分程あてて、軽くこすってください。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

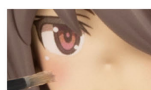
※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。貼った後は完全にかくまでデカールに触れないようにご注意ください。余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。

COLOR / DECAL GUIDE

※水転写デカールの貼り方については、本書内「水転写デカールの貼り方」をご参照ください。
※デカールの位置を確認して貼ってください。※()内の番号は反対側の位置に貼ります。
※余ったデカールは、好きな位置に貼ってください。



頬紅

頬紅は、ピンク色のバステル(「ヌーベル カラーバステル」ローズ 014)を紙やすり(400番)で粉にして、短めの筆にとって軽く撫でるようにして彩色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。

①=デカール番号

①～③の選択式



髪 ブラウン

- 42/H-84:マホガニー(40%)
- 1/H-1:ホワイト(40%)
- 100/H-43:マルーン(10%)
- 6/H-6:グリーン(5%)
- 173:蛍光オレンジ(5%)

肌

- 111:キャラクターフレッシュ(1)(80%)
- 112:キャラクターフレッシュ(2)(20%)
- ※または
- FG-02:ベースフレッシュ(100%)

装甲・服 ライトグレー

- 1/H-1:ホワイト(50%)
- 2/H-2:ブラック(20%)
- 67/H-39:パープル(15%)
- 29/H-17:艦底色(10%)
- 80/H-35:コバルトブルー(5%)

装甲・服 グレー

- 1/H-1:ホワイト(45%)
- 2/H-2:ブラック(25%)
- 67/H-39:パープル(15%)
- 29/H-17:艦底色(10%)
- 80/H-35:コバルトブルー(5%)

装甲・服 ホワイト

- 1/H-1:ホワイト(97%)
- GX107:GXクリアパープル(3%)

装甲・服 ダークグレー

- 1/H-1:ホワイト(45%)
- 2/H-2:ブラック(30%)
- 29/H-17:艦底色(20%)
- 80/H-35:コバルトブルー(5%)

装甲・服 レッド

- 100/H-43:マルーン(30%)
- 79/H-23:シャインレッド(20%)
- 7/H-7:ブラウン(20%)
- 1/H-1:ホワイト(20%)
- 80/H-35:コバルトブルー(10%)

装甲 ゴールド

- GX209:GXレッドゴールド(50%)
- GX101:GXクリアブラック(30%)
- GX102:GXディープクリアレッド(20%)

武器 グレー

- 2/H-2:ブラック(40%)
- 1/H-1:ホワイト(30%)
- 29/H-17:艦底色(20%)
- 67/H-39:パープル(10%)



※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。 ※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。

※POM製パーツ、PVC製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。

※ラッカー系塗料(溶剤系アクリル樹脂塗料)と、水性塗料(水溶性アクリル樹脂塗料)は混色できませんので、ご注意ください。

FRAME
ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT

